

4 貯水池試験

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況	165
(2)貯水池水質概況	166
(3)貯水池	
味噌川ダム	171
牧尾ダム	172
阿木川ダム	173
入鹿池	175
愛知池	177
佐布里池	181
岩屋ダム	184
矢作ダム	185
羽布ダム	187
宇連ダム	189
大島ダム	190
駒場池	191
三ツ口池	195
万場調整池	198

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況

		H21以前		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		H31(R1)		R2		R3		R4		R5		R6		備 考
		種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	
木曾川水系	味噌川ダム																																	
	牧尾ダム	Uro Per	臭気 赤潮																															
	岩屋ダム																																	
	阿木川ダム	Per Fra Ast Ana	赤潮 水華 水華 臭気																							Uro	臭気					Uro	臭気	H18～曝気設備9基設置
	入鹿池	Pho 放 Ana Mic	臭気 臭気 臭気 水華	放 Uro Ana	臭気 臭気 臭気	Uro Syn 放	臭気 臭気 臭気	Ana 放	臭気 臭気	Ana 放	臭気 臭気	Ana Pho	臭気 臭気	Ana 放 Uro	臭気 臭気 臭気	Uro Ana	臭気 臭気	Uro Pho Ana	臭気 臭気 臭気	Uro Pho	臭気 臭気	Ana 放	臭気 臭気	Uro Pho	臭気 臭気	Uro Pho	臭気 臭気	Pho Ast 放	臭気 ろ過 臭気	Uro Pho 放	臭気 臭気 臭気			
	愛知池	Per Pho Aul Ana Ast	赤潮 臭気 ろ過 臭気 ろ過	Uro Ana Per	臭気 臭気 臭気	Ast Ana	ろ過 臭気	Ast Ana	ろ過 臭気	Uro	臭気	Ast Uro Per	ろ過 臭気 赤潮	Uro	臭気	Ast Uro Ana	ろ過 臭気 臭気	Ast Per	ろ過 赤潮	Uro Ana	臭気 臭気	Ast Uro Per	ろ過 臭気 赤潮	Uro	臭気	Ast Uro Pho	臭気 臭気 臭気	Uro Ana Ast	臭気 臭気 ろ過	Ast Uro Aul Pho	ろ過 臭気 ろ過 臭気			
矢作川水系	佐布里池	Uro Pho Ast Ana Aul Mic	臭気 臭気 ろ過 臭気 ろ過 水華	Ast	ろ過	Ast Uro	ろ過 臭気	Ast Pho	ろ過 臭気	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast Uro	ろ過 臭気	Uro Ast	臭気 ろ過	Ast Uro	臭気	Ast Uro	臭気					Uro Ospl	臭気 臭気	Uro Pho Ana Osc	臭気 臭気 臭気	Uro Ast	臭気 ろ過	Ast Uro	ろ過 臭気	H31.1～R3.2 落水により欠測
	矢作ダム	Per Uro Ast	赤潮 臭気 臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過					Ast Uro	ろ過 臭気					Uro	臭気	Fra Ast	ろ過 ろ過	Uro	臭気	Uro	臭気			Uro Fra Ast	臭気 ろ過 ろ過	Uro	臭気	Uro	臭気	
豊川水系	羽布ダム	Sye Pho Ana Ast	ろ過 臭気 臭気 臭気	Ast Ana Aph	ろ過 臭気 水華			Ana	臭気	Ana Osc	臭気 臭気	Ast Ana	ろ過 臭気					Ana	臭気			Ast	ろ過			Ast Pho	ろ過 臭気	Ast Ana	ろ過 臭気			Ana	臭気	S63～空気揚水筒設置
	宇連ダム	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気			Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気					Uro	臭気							
	大島ダム																									Per Ana	臭気 臭気							
	駒場池	Uro Per Ospl Pho	臭気 赤潮 臭気 臭気	Uro Per	臭気 赤潮	Uro	臭気	Uro Per	臭気 赤潮	Uro	臭気	Uro Ast	臭気 ろ過	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro Osc	臭気 臭気	Uro	臭気	Uro Ospl	臭気 臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	
	三ツ口池	Uro Pho	臭気 臭気	Uro	臭気	Uro Osc	臭気 臭気	Uro Osc	臭気 臭気	Uro	臭気	Uro Osc	臭気 臭気	Uro	臭気	Uro Osc	臭気 臭気	Uro	臭気	Uro Pho	臭気 臭気	Uro Pho	臭気 臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro Osc	臭気 臭気	Uro	臭気	
	万場調整池	Xan Uro Ana Cos Pho Sta	緑変 臭気 臭気 臭気 臭気 臭気 臭気 臭気 臭気	Uro Fra	臭気 ろ過	Uro	臭気	Aul	ろ過	Sta	ろ過	Ana	臭気	Sta	ろ過	Clo	ろ過			Ana Cos Fra	臭気 臭気 臭気 臭気 臭気 臭気 臭気 臭気	Pic Uro Sta Aul Fra	ろ過 臭気 ろ過 臭気 ろ過 臭気	Uro Ana Aul	臭気 臭気 ろ過	Uro Sta Mel	臭気 ろ過 臭気	Uro Osc Aul	臭気 臭気 ろ過	Ana	臭気	Uro Pho Ana	臭気 臭気 臭気	

注：水処理障害生物種等の略号は以下のとおり。また、下線は下流浄水場にて処理を実施したものを示す。

Ana: *Anabaena spiroides*, *A.sp.*
Ast: *Asterionella formosa*
Aul: *Aulacoseira granulata*
Cos: *Cosmarium sp.*

Fra: *Fragilaria crotonensis*
Mic: *Microcystis sp.*
Mel: *Melosira sp.*
Ospl: *Oscillatoria splendida*

Per: *Peridinium sp.*
Pho: *Phormidium tenue*
Sye: *Synedra acus*
Syn: *Synura sp.*

Uro: *Uroglena americana*
Clo: *Closterium aciculare*
Osc: *Oscillatoria sp.*(付着性含)
Pic: *Picoplankton*

Sta: *Staurastrum sp.*
Xan: *Xantidium concinnum*
放: 放線菌

(2)貯水池水質概況

令和6年度木曽川水系

	味噌川ダム	牧尾ダム	岩屋ダム	阿木川ダム	入鹿池	愛知池	佐布里池
4月					4月16日採水:貯水量1530万m3、貯水率101%	4月15日採水:貯水量816万m3、貯水率91%	4月15日採水:貯水量409万m3、貯水率82%
					表層で生ぐさ臭が1度感じられ、原因種の <i>Uroglena americana</i> が2群体/ml計数された。	表層でろ過閉塞原因種の <i>Asterionella formosa</i> が12,000細胞/ml計数された。また生ぐさ臭が5度感じられ、ネットサンプルで原因種の <i>Uroglena americana</i> が確認された。 25日には <i>A. formosa</i> は表層で7,600細胞/ml、放流で6,500細胞/mlであった。生ぐさ臭は表層で20度、放流で5度感じられ、 <i>U. americana</i> が表層で14群体/ml計数された。	4日の採水では、表層でろ過閉塞原因種の <i>Asterionella formosa</i> が12,000細胞/ml計数された。 15日の定期採水では表層で <i>A. formosa</i> が5,200細胞/ml計数された。また表層で生ぐさ臭が100度感じられ、原因種の <i>Uroglena americana</i> が29群体/ml計数された。
5月						5月7日採水:貯水量782万m3、貯水率87%	5月7日採水:貯水量390万m3、貯水率78%
						生ぐさ臭が表層で100度、底層及び放流で10度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が表層で45群体/ml、底層で8群体/ml、放流で1群体/ml計数された。また、ろ過閉塞原因種の <i>A. formosa</i> は1,600細胞/mlまで減少した。 20日には表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U. americana</i> が8群体/ml計数されたが、放流の臭気は藻臭で、 <i>U. americana</i> も確認されなかった。	表層で生ぐさ臭が5度感じられ、ネットサンプルで原因種の <i>U. americana</i> が確認された。また、ろ過閉塞原因種の <i>A. formosa</i> は2,900細胞/mlまで減少した。
6月				6月12日採水 貯水量2708万m3 貯水率62%		6月3日採水:貯水量499万m3、貯水率55%	6月3日採水:貯水量399万m3、貯水率80%
				特に問題となる項目はなかった。		表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> の断片が3群体/ml計数された。放流は藻臭であった。 17日には表層、放流とも藻臭で、 <i>U. americana</i> も計数されなかった。	表層の臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。
7月						7月3日採水:貯水量797万m3、貯水率89%	7月9日採水:貯水量385万m3、貯水率77%
						臭気は藻臭であったが、生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> がSt.1表層で3群体/ml、St.2表層で1群体/ml計数された。 16日にも、全地点の表層で <i>U. americana</i> が1～3群体/ml計数された。	表層の臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。
8月	8月6日採水 貯水量4274万m3 貯水率78%	8月6日採水 貯水量5495万m3 貯水率81%				8月5日採水:貯水量752万m3、貯水率84%	8月5日採水:貯水量365万m3、貯水率73%
	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。				特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。
9月				9月13日採水 貯水量2540万m3 貯水率58%	9月9日採水:貯水量961万m3、貯水率63%	9月9日採水:貯水量713万m3、貯水率79%	9月9日採水:貯水量384万m3、貯水率77%
				特に問題となる項目はなかった。	全層でカビ臭が感じられ、2-MIBが表層で25ng/l、中層で60ng/l、底層で140ng/l検出された。原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属が表層で10糸状体/ml、中層で140糸状体/ml、底層で20糸状体/ml計数されたが、わずかではあるがジェオスミンも検出されていることから放線菌も原因と考えられた。	ろ過閉塞原因種の <i>Aulacoseira granulata</i> が表層では33細胞/mlと少なかったが、底層で2,400細胞/ml、放流で2,700細胞/mlと多かった。 24日の採水では表層1,600細胞/ml、放流540細胞/mlであった。	特に問題となる項目はなかった。

	味噌川ダム	牧尾ダム	岩屋ダム	阿木川ダム	入鹿池	愛知池	佐布里池
10月			10月2日採水 貯水量6467万m3 貯水率43%		10月7日採水:貯水量755万m3、貯水率50%	10月7日採水:貯水量811万m3、貯水率90%	10月7日採水:貯水量402万m3、貯水率80%
			表層で生ぐさ臭が5度感じられ、原因種の <i>Uroglana americana</i> が6群体/ml計数された。		表層、中層の2-MIBは10月3日をピーク(表:140ng/l、中:160ng/l)としてその後は減少し、原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属も減少した。底層の2-MIBは高濃度の状況が続いた。	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。
11月				11月7日採水 貯水量3274万m3 貯水率74%	11月13日採水:貯水量960万m3、貯水率63%	11月6日採水:貯水量801万m3、貯水率89%	11月11日採水:貯水量392万m3、貯水率78%
				特に問題となる項目はなかった。	臭気は全層カビ臭で、ジェオスミンが表層で2ng/l、中層で4ng/l、底層で8ng/l、2-MIBが表層と中層で15ng/l、底層で35ng/lであった。ジェオスミンの原因種と思われる直鎖状の <i>Anabaena</i> 属は計数されず、2-MIBの原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属は表層と中層で40系状体/ml程度、底層で15系状体/mlであった。	表層の臭気は厨芥臭であったが、2-MIBが3ng/l検出され、原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属が5系状体/ml計数された。	特に問題となる項目はなかった。
12月						12月2日採水:貯水量794万m3、貯水率88%	12月2日採水:貯水量425万m3、貯水率85%
						表層で生ぐさ臭が2度感じられ、ネットサンプルで原因種の <i>U. americana</i> が確認された。また、先月に引き続き、2-MIBが3ng/l検出され、原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属が6系状体/ml計数された。	表層で生ぐさ臭が1度感じられ、ネットサンプルで原因種の <i>U. americana</i> が確認された。
1月						1月7日採水:貯水量810万m3、貯水率90%	1月7日採水:貯水量413万m3、貯水率83%
						表層の臭気は厨芥臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。	表層で生ぐさ臭が2度感じられ、ネットサンプルで原因種の <i>U. americana</i> が確認された。
2月					2月5日採水:貯水量1065万m3、貯水率70%	2月3日採水:貯水量783万m3、貯水率87%	2月3日採水:貯水量395万m3、貯水率79%
					臭気は藻臭であったが、ジェオスミンが8ng/l検出され、原因種の <i>Anabaena macrospora</i> が9群体/ml計数された。	表層の臭気は厨芥臭であったが、生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。	表層でろ過閉塞原因種の <i>A. formosa</i> が7,400細胞/ml計数された。
3月				3月4日採水 貯水量2617万m3 貯水率59%		3月3日採水:貯水量787万m3、貯水率87%	3月3日採水:貯水量393万m3、貯水率79%
				特に問題となる項目はなかった。		表層で生ぐさ臭が1度感じられ、ネットサンプルで原因種の <i>U. americana</i> が確認された。	表層で生ぐさ臭が1度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が3群体/ml計数された。また、 <i>A. formosa</i> は3,900細胞/mlに減少した。

令和6年度矢作川水系

	矢作ダム	羽布ダム
4月	4月10日採水:貯水量4840万m3、貯水率74% 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、原因種の <i>Uroglena americana</i> が4群体/ml計数された。	
5月	5月8日採水:貯水量4650万m3、貯水率72% 表層で生ぐさ臭が50度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が8群体/ml計数された。 29日には、表層の生ぐさ臭は1度になり、 <i>U. americana</i> は計数されなかった。	5月13日採水:貯水量1732万m3、貯水率94% 特に問題となる項目はなかった。
6月	6月12日採水:貯水量4030万m3、貯水率62% 特に問題となる項目はなかった。	
7月		7月10日採水:貯水量1739万m3、貯水率94% 表層でジェオスミンが6ng/l検出され、原因と思われる <i>Anabaena</i> 属が24糸状体/ml計数された。
8月		16日に表層でジェオスミンが11ng/l検出され、原因種の <i>Anabaena</i> 属が5糸状体/ml計数された。放流では3ng/lであった。
9月		18日に表層でジェオスミンが161ng/l検出され、原因種の <i>Anabaena</i> 属が11糸状体/ml計数された。放流では17ng/lであった。 25日には表層のジェオスミンは60ng/lで、 <i>Anabaena</i> 属は10糸状体であった。
10月	10月1日採水:貯水量3300万m3、貯水率51% 特に問題となる項目はなかった。	3日に表層のジェオスミンは30ng/l、 <i>Anabaena</i> 属は7糸状体/mlで、9日にはジェオスミンは3ng/lとなり、 <i>Anabaena</i> 属は計数されなかった。
11月		11月13日採水:貯水量1801万m3、貯水率98% 特に問題となる項目はなかった。
12月		
1月	1月14日採水:貯水量1840万m3、貯水率28% 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が3群体/ml確認された。	
2月		2月13日採水:貯水量1690万m3、貯水率92% 特に問題となる項目はなかった。
3月		

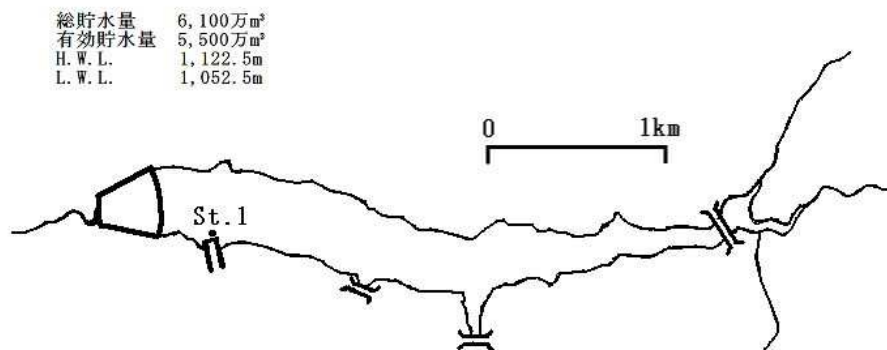
令和6年度豊川水系

	宇連ダム	大島ダム	駒場池	三ツ口池	万場調整池
4月	4月17日採水 貯水量2746万m3 貯水率97%	4月17日採水 貯水量1130万m3 貯水率100%	4月9日採水:貯水量71万m3、貯水率89%	4月8日採水:貯水量20万m3、貯水率100%	4月8日採水:貯水量500万m3、貯水率100%
	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。	表層で生ぐさ臭が50度感じられ、原因種の <i>Uroglena americana</i> が14群体/ml計数された。 17日には表層で生ぐさ臭が100度感じられ、 <i>U. americana</i> が68群体/ml計数された。 22日には生ぐさ臭が表層で10度、中層で50度、底層で10度感じられ、 <i>U. americana</i> は表層ではみられず、中層で19群体/ml、底層で16群体/ml計数された。	表層で生ぐさ臭が2度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。	表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。
5月			5月14日採水:貯水量64万m3、貯水率80%	5月13日採水:貯水量20万m3、貯水率100%	5月13日採水:貯水量500万m3、貯水率100%
			表層で生ぐさ臭が20度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が50群体/ml計数された。また、駒場池流入でジェオスミンが18ng/l検出され、表層でも5ng/lであった。上流の水路に生息する付着性の藍藻類によるものと思われる。	臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>Uroglena americana</i> が確認された。	特に問題となる項目はなかった。
6月			6月11日採水:貯水量63万m3、貯水率79%	6月10日採水:貯水量14万m3、貯水率70%	6月10日採水:貯水量476万m3、貯水率95%
			表層で生ぐさ臭2度が感じられ、ネットサンプルで <i>U. americana</i> が確認された。駒場池流入のジェオスミンは1ng/lであった。	臭気は厨芥臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。	特に問題となる項目はなかった。
7月	7月11日採水 貯水量2700万m3 貯水率95%	7月11日採水 貯水量1130万m3 貯水率100%	7月2日採水:貯水量70万m3、貯水率88%	7月1日採水:貯水量20万m3、貯水率100%	7月1日採水:貯水量500万m3、貯水率100%
	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。	臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。	臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。	表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>Uroglena americana</i> が3群体/ml計数された。
8月			8月14日採水:貯水量58万m3、貯水率72%	8月13日採水:貯水量13万m3、貯水率63%	8月13日採水:貯水量413万m3、貯水率83%
			表層の臭気は藻臭であったが、生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。
9月			9月4日採水:貯水量70万m3、貯水率87%	9月4日採水:貯水量20万m3、貯水率100%	9月4日採水:貯水量488万m3、貯水率98%
			臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。	特に問題となる項目はなかった。	4日の採水時は特に問題がなかったが、24日の採水では、表層でカビ臭が100度、中層で20度感じられた。表層で2-MIBが50ng/l、中層で18ng/l、底層12でng/l検出され、原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属が表層で580系状体/ml、中層で50系状体/ml計数された。 また、表層でジェオスミンが70ng/l、中層で16ng/l、底層で28ng/l検出され、原因種と思われる <i>Anabaena</i> 属が表層で132群体/mL、中層で31群体/mL計数された。 底層は硫化水素臭100度で夾雑物が多いためプランクトンの計数は出来なかった。

	宇連ダム	大島ダム		三ツ口池	万場調整池
10月	10月9日採水 貯水量2757万m3 貯水率97%	10月9日採水 貯水量1130万m3 貯水率100%	10月2日採水:貯水量68万m3、貯水率85%	10月1日採水:貯水量16万m3、貯水率78%	10月1日採水:貯水量498万m3、貯水率100%
	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。	表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。 15日の採水では表層で生ぐさ臭が100度感じられ、 <i>U. americana</i> が45群体/ml計数された。	特に問題となる項目はなかった。	表層と中層でカビ臭が50度、底層で20度感じられた。表層で2-MIBが160ng/l、中層で100ng/l、底層で60ng/l検出され、原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属が表層で260系状体/ml、中層で50系状体/ml、底層で42系状体/ml計数された。 また、表層でジェオスミンが140ng/l、中層で70ng/l、底層で35ng/l検出され、原因種と思われる <i>Anabaena</i> 属が表層で180群体/ml、中層で76群体/ml、底層で37群体/ml計数された。 その後は、表層と中層のカビ臭物質は減少したものの、池全体としては高濃度の状況が続いた。
11月			11月6日採水:貯水量69万m3、貯水率86%	11月5日採水:貯水量20万m3、貯水率100%	11月5日採水:貯水量499万m3、貯水率100%
			表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が8群体/ml確認された。	表層で生ぐさ臭が5度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が1群体/ml計数された。	カビ臭が表層で50度、中層と底層で10度感じられた。2-MIBが表層で35ng/l、中層と底層で30ng/l検出され、原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属が表層では計数されず、中層で1系状体/ml計数された。 また、ジェオスミンが表層と中層で5ng/l、底層で25ng/l検出され、原因種と思われる <i>Anabaena</i> 属が表層で64群体/ml、中層で52群体/ml、底層で83群体/ml計数された。 19日には2-MIBが表層で6ng/l、中層と底層で5ng/l、ジェオスミンが表層で1ng/l、中層で2ng/l、底層で3ng/lまで減少し、臭気も厨芥臭であった。 <i>Phormidium</i> 属の数に変化はなく、 <i>Anabaena</i> 属が表層で320群体/ml、中層で220群体/ml、底層で280群体/ml計数されたが、カビ臭物質を産生しない種が増殖していると思われた。
12月			12月10日採水:貯水量65万m3、貯水率81%	12月9日採水:貯水量19万m3、貯水率94%	12月9日採水:貯水量470万m3、貯水率94%
			表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> がネットサンプルで確認された。	表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が10群体/ml計数された。	表層の臭気は青草臭だが、2-MIBが4ng/l検出され、原因種と思われる <i>Phormidium</i> 属が2系状体/ml計数された。 また、ジェオスミンが4ng/l検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。
1月	1月16日採水 貯水量1962万m3 貯水率69%	1月16日採水 貯水量972万m3 貯水率86%	1月15日採水:貯水量61万m3、貯水率76%	1月14日採水:貯水量16万m3、貯水率82%	1月14日採水:貯水量419万m3、貯水率84%
	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。	表層で生ぐさ臭が5度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が表層で3群体/ml確認された。	表層で生ぐさ臭が50度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が38群体/ml計数された。	特に問題となる項目はなかった。
2月			2月4日採水:貯水量61万m3、貯水率76%	2月5日採水:貯水量17万m3、貯水率83%	2月5日採水:貯水量417万m3、貯水率83%
			表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が3群体/ml計数された。	表層で生ぐさ臭が20度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が32群体/ml計数された。	特に問題となる項目はなかった。
3月			3月4日採水:貯水量38万m3、貯水率48%	3月3日採水:貯水量15万m3、貯水率77%	3月3日採水:貯水量376万m3、貯水率75%
			表層で生ぐさ臭が10度感じられ、原因種の <i>U. americana</i> が10群体/ml計数された。	臭気は厨芥臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種の <i>U. americana</i> が確認された。	特に問題となる項目はなかった。

(3)貯水池

味噌川ダム



		St.1表層 令和6年 8月6日
貯水率	%	78
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴
気温	℃	26.1
水温	℃	26.5
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.03
鉄及びその化合物	mg/l	< 0.01
マンガン及びその化合物	mg/l	0.002
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6
pH値		7.8
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	0.7
濁度	度	0.4
電気伝導度	mS/m	5.1
総アルカリ度	mg/l	21.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	7.4
酸素飽和百分率	%	93
全窒素	mg/l	0.08
全窒素(溶存態)	mg/l	0.07
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.003
全リン(溶存態)	mg/l	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	8.3
クロロフィルa	μg/l	1.8
生物総数	個/ml	25

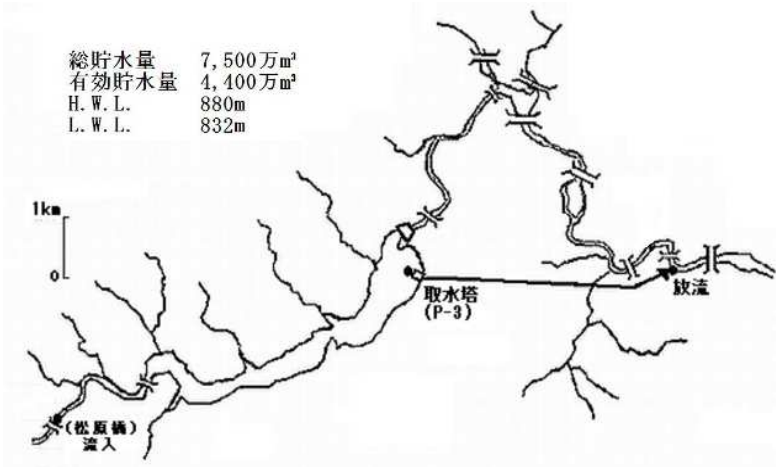
		St.1表層 令和6年 8月6日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)		
Phormidium sp.*		1
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		3
Synedra ulna		2
S. acus ■		12
Cymbella sp.		1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Chlamydomonas sp.		4
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		0.5
Ceratum hirundinella		0.5
TOTAL NUMBERS(/ml)		25

*は群体数または糸状体数

増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

牧尾ダム

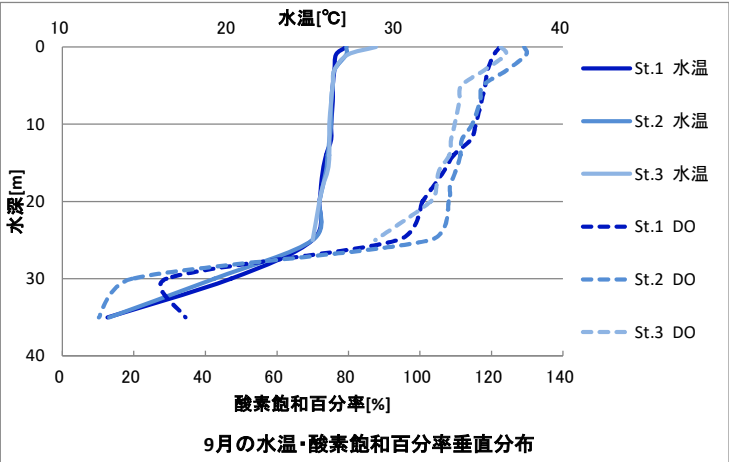
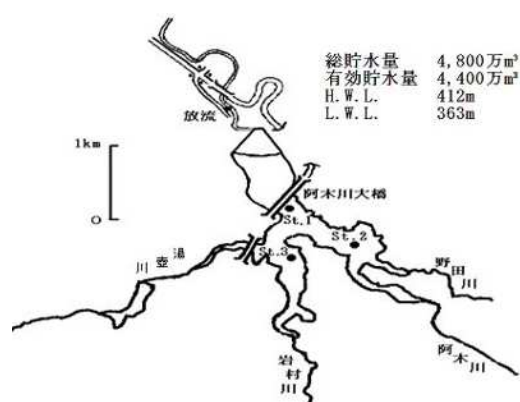


		P-3表層 令和6年 8月6日
貯水率	%	81
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴
気温	℃	28.7
水温	℃	28.4
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.03
鉄及びその化合物	mg/l	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.010
ジオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.7
pH値		7.3
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	1.0
濁度	度	0.6
電気伝導度	mS/m	5.8
総アルカリ度	mg/l	9.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	7.4
酸素飽和百分率	%	96
全窒素	mg/l	0.14
全窒素(溶存態)	mg/l	0.07
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.003
全リン(溶存態)	mg/l	0.002
溶性ケイ酸	mg/l	15.0
クロロフィルa	μg/l	1.2
生物総数	個/ml	18.5

	P-3表層 令和6年 8月6日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)	
Cyclotella spp.	1.5
Rhizosolenia longiseta	2
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)	
Cryptomonas spp.	2
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)	
Dinobryon sertularia	0.5
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)	
Gymnodinium sp.	8
Glenodinium sp.	2.5
FLAGELLATA(鞭毛藻類)	
monas group	2
TOTAL NUMBERS(/ml)	18.5

*は群体数または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

阿木川ダム



		St.1表層				放流			
		令和6年 6月12日	9月13日	11月7日	令和7年 3月4日	令和6年 6月12日	9月13日	11月7日	令和7年 3月4日
貯水率	%	62	58	74	59				
採水水深	m								
天候前日		晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	雨
天候当日		晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	雨
気温	℃	30.5	30.6	12.1	5.1	27.1	26.3	12.3	6.1
水温	℃	21.7	27.0	19.0	7.2	18.5	25.7	19.0	7.3
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.22	0.04	0.24	0.29	0.29	0.10	0.22	0.33
鉄及びその化合物	mg/l	0.09	0.09	0.09	0.06	0.11	0.10	0.08	0.08
マンガン及びその化合物	mg/l	0.006	0.006	0.007	0.018	0.009	0.017	< 0.001	0.019
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.8	1.4	1.7	1.5	1.5	1.4	1.5	1.3
pH値		7.6	7.8	7.4	7.6	7.4	7.6	7.4	7.8
臭気		厨芥臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)									
色度	度	5.7	5.2	5.5	2.6	5.7	5.2	5.2	3.4
濁度	度	4.4	1.5	2.5	2.0	2.8	2.1	2.3	2.6
電気伝導度	mS/m	4.8	4.8	5.0	7.2	5.0	5.0	5.2	6.3
総アルカリ度	mg/l	14.0	16.0	20.0	17.0	14.0	16.5	17.5	17.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	0.01
透明度	m		4.0						
溶存酸素	mg/l	9.6	9.3	8.3	11.6	9.1	8.0	9.2	12.0
酸素飽和百分率	%	112	122	91	96	101	99	99	99
全窒素	mg/l	0.44	0.24	0.45	0.43	0.52	0.30	0.37	0.42
全窒素(溶存態)	mg/l	0.38	0.20	0.39	0.38	0.44	0.23	0.33	0.45
リン酸イオン	mg/l	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.04	< 0.01	0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.017	0.015	0.019	0.016	0.019	0.017	0.015	0.010
全リン(溶存態)	mg/l	0.014	0.009	0.011	0.004	0.017	0.010	0.009	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	11.4	11.3	11.5	11.5	11.7	11.5	11.7	11.8
クロロフィルa	μg/l	10.8	7.8	3.5	3.7	9.2	8.0	4.2	4.1
生物総数	個/ml	216	138	152	258				

阿木川ダム

		St.1中層	St.1底層	St.2表層	St.2底層	St.3表層	St.3底層
		令和6年 9月13日					
採水水深	m	20.0	35.0		35.0		25.0
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	30.6	30.6	30.2	30.2	32.4	32.4
水温	℃	25.4	12.7	27.0	12.8	28.8	25.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.38	0.34	0.03	0.34	0.05	0.18
鉄及びその化合物	mg/l	0.12	0.12	0.10	0.56	0.10	0.30
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.057	0.006	0.32	0.006	0.025
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	0.000007	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.4	1.7	1.5	1.5	2.1
pH値		7.6	6.8	8.0	6.8	7.8	7.3
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)							
色度	度	3.6	3.4	5.3	5.5	5.4	6.7
濁度	度	3.3	2.4	1.6	7.4	1.8	7.1
電気伝導度	mS/m	4.7	5.7	4.7	6.0	4.8	5.0
総アルカリ度	mg/l	18.0	17.5	16.5	19.0	16.0	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.01	< 0.01	0.05	< 0.01	0.02
透明度	m			3.0		2.0	
溶存酸素	mg/l	7.9	3.5	9.8	1.0	9.0	6.9
酸素飽和百分率	%	101	34	129	10	122	88
全窒素	mg/l	0.56	0.53	0.25	0.65	0.32	0.49
全窒素(溶存態)	mg/l	0.50	0.49	0.16	0.57	0.18	0.33
リン酸イオン	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
全リン	mg/l	0.020	0.014	0.015	0.025	0.019	0.036
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.007	0.009	0.008	0.009	0.011
溶性ケイ酸	mg/l	10.9	11.0	11.4	11.0	11.5	11.4
クロロフィルa	μg/l	2.9	3.8	10.9	4.9	10.4	5.6
生物総数	個/ml						

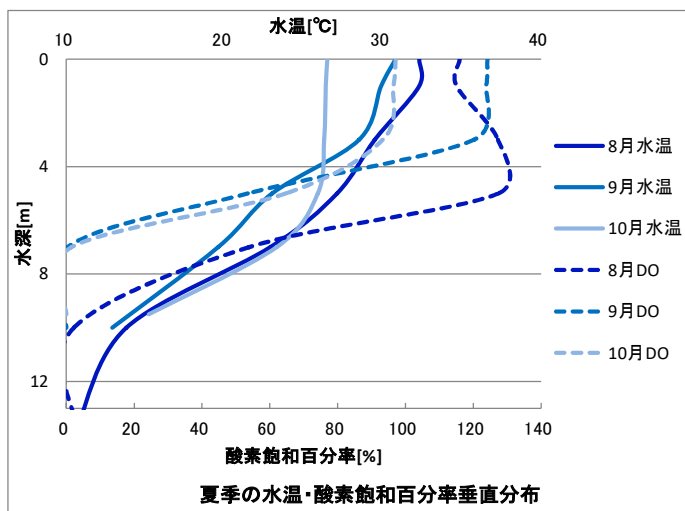
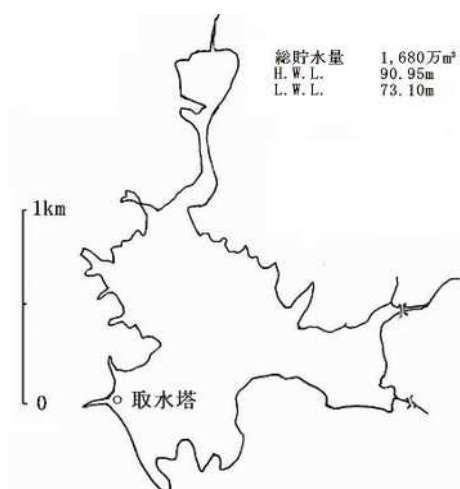
	St.1表層			
	令和6年 6月12日	9月13日	11月7日	令和7年 3月4日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		30		
M. viridis*			2	
Phormidium sp.*	5	1	1	
Aphanizomenon sp.*				5
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		70	58	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			19	35
A. italica(M.ita) ■	2			
A. distans(M.dis)			22	18
Melosira spp.				34
Cyclotella spp.	20	7	9	
Stephanodiscus sp.	5			120
Attheya zachariasii			2	
Rhizosolenia longiseta			10	10
Asterionella formosa ■				15
Nitzschia acicularis				3
N. sp.			1	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Eudorina elegans*	1			
Elakatothrix gelatinosa*	1.5			
Sphaerocystis Schroeteri*	1.5			
Dictyosphaerium pulchellum*			4	
Coelastrum sp.*	0.5			
Ankistrodesmus falcatus		7	7	1
Closteriopsis longissima			1	3
Schroederia setigera		7	3	1
Actinastrum hantzschii*			3	1
Scenedesmus quadricauda*		1		1
S. sp.*	0.5			
Closterium sp.		3		
Staurastrum sp.		6	3	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	103	6	7	
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.				3
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	76			8
TOTAL NUMBERS(/ml)	216	138	152	258

*は群体数または糸状体数

増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

入鹿池



		取水塔表層				取水塔底層
		令和6年 4月16日	9月9日	11月13日	令和7年 2月5日	令和6年 9月9日
貯水率	%	101	63	63	70	
採水水深	m					10.0
天候前日		晴	晴	晴	曇	晴
天候当日		曇一時雨	晴	晴	曇	晴
気温	℃	20.0	29.4	20.8	3.3	29.4
水温	℃	17.9	30.8	19.1	6.3	12.5
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.04	< 0.02	0.05	0.13	< 0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.11	0.04	0.09	0.12	3.0
マンガン及びその化合物	mg/l	0.018	0.007	0.043	0.050	1.2
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000003	0.000002	0.000008	0.000008
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000025	0.000015	< 0.000001	0.000140
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.8	1.9	1.9	2.0	2.1
pH値		7.7	8.6	7.4	7.4	6.9
臭気		生ぐさ臭	カビ臭	カビ臭	藻臭	カビ臭
臭気強度(TON)		1	20	5		50
色度	度	4.6	3.5	3.6	2.4	13
濁度	度	4.0	1.4	3.0	3.8	17
電気伝導度	mS/m	8.5	7.6	8.4	11.4	12.4
総アルカリ度	mg/l	10.5	15.0	16.0	14.0	31.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.03	0.05	0.54
透明度	m	1.8	3.5	2.6	2.0	
溶存酸素	mg/l	10.5	9.2	8.7	10.8	< 0.1
酸素飽和百分率	%	111	124	95	89	< 1
全窒素	mg/l	0.30	0.18	0.33	0.42	0.87
全窒素(溶存態)	mg/l	0.17	0.14	0.21	0.35	0.70
リン酸イオン	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.04
全リン	mg/l	0.17	0.016	0.014	0.038	0.086
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.009	0.008	0.008	0.015
溶性ケイ酸	mg/l	2.2	6.2	5.4	6.9	6.5
クロロフィルa	μg/l	5.2	3.9	13.2	6.2	31.1
生物総数	個/ml	2,276	642	1,658	618	

入鹿池

	取水塔表層			
	令和6年 4月16日	9月9日	11月13日	令和7年 2月5日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Phormidium sp.*		10	43	
Anabaena macrospora* ●				9
A. spp.*		23	27	
Aphanizomenon sp.*		4		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			200	8
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			290	32
A. distans(M.dis)				6
Melosira sp.			61	
M. spp.				79
Cyclotella spp.	39		4	110
Attheya zachariasii	1	560	150	2
Rhizosolenia longiseta		3	300	8
Asterionella formosa ■	2,100		350	180
Synedra ulna			4	1
S. acus ■	2		9	5
S. sp.		10		
Navicula spp.	1			11
Nitzschia acicularis			8	5
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Elakatothrix gelatinosa*	7			3
Tetrasporales sp.	16	16		1
Pediastrum duplex*			2	
Dictyosphaerium pulchellum*			10	
Ankistrodesmus falcatus	51		2	1
Closteriopsis longissima				1
Actinastrum hantzschii*			2	
Scenedesmus longispina*			9	
S. quadricauda*	1			2
S. spp.*			13	
Mougeotia sp.*	35		130	130
Staurastrum sp.		7		
CHLOROPHYCEAE others		2		
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	18		2	20
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.			1	1
Uroglena americana* ▲	2			
Dinobryon sp.	3		14	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.		7		3
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Euglena spp.			27	
TOTAL NUMBERS(/ml)	2,276	642	1,658	618

*は群体数または糸状体数

増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

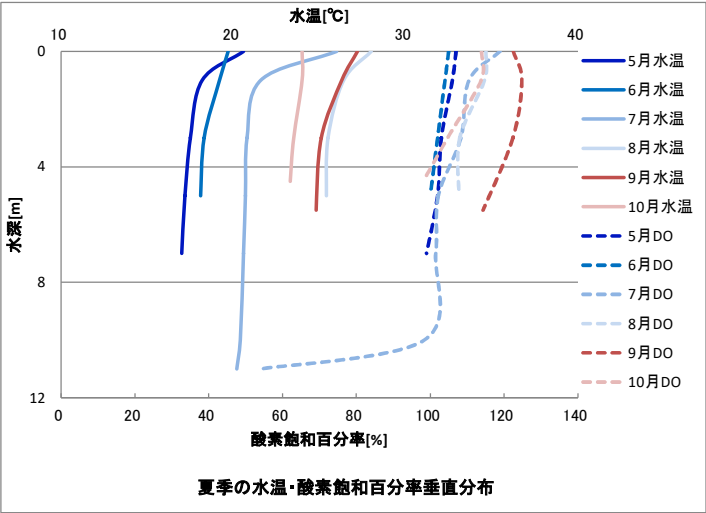
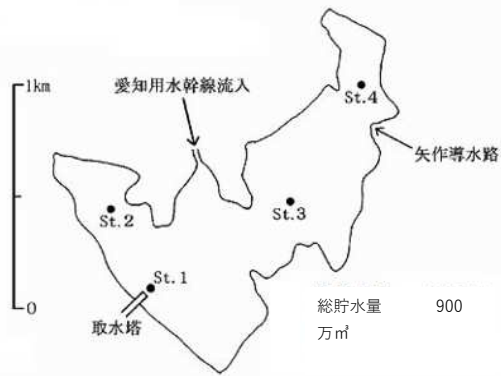
	取水塔表層(ネットサンプル)			
	令和6年 4月16日	9月9日	11月13日	令和7年 2月5日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis viridis*			ITT	
M. wesenbergii*		ITT	ITT	
Phormidium sp.*		ITT	ITT	
Anabaena macrospora* ●				IT
A. sp.*		ITT		
A. spp.*			ITT	
Aphanizomenon sp.*		ITT	ITT	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT	ITT	+	ITT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)		ITT	C	+
Cyclotella spp.	+			ITT
Attheya zachariasii	ITT	CC	IT	ITT
Rhizosolenia longiseta		ITT		ITT
Asterionella formosa ■	CC	ITT	+	C
Synedra ulna			ITT	
S. acus ■		ITT		ITT
Nitzschia acicularis				ITT
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Eudorina elegans*	ITT	ITT	ITT	
Volvox sp.*		ITT	ITT	
Elakatothrix gelatinosa*	ITT			
Sphaerocystis Schroeteri*	ITT			
Pediastrum duplex*		ITT	ITT	
Micractinium pussillum*	ITT		ITT	
Dictyosphaerium pulchellum*	ITT	ITT	ITT	
Ankistrodesmus falcatus				
Closteriopsis longissima		ITT		
Actinastrum hantzschii*			ITT	
Mougeotia sp.*	IT		IT	+
Staurastrum sp.	ITT	ITT	ITT	ITT
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	ITT			
Mallomonas sp.	ITT	ITT	ITT	ITT
Uroglena americana* ▲	ITT			
Synura sp.*	ITT	+	ITT	
Dinobryon sp.			ITT	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	ITT		ITT	
Ceratium hirundinella			ITT	
RHIZOPODA(根足虫類)				
Diffugia corona			ITT	
CILIATA(繊毛虫類)				
Ciliata sp.	ITT	ITT		
Tintinnidium sp.	ITT			ITT
Tintinnopsis cratera			ITT	ITT
Vorticella sp.				ITT
ROTATORIA(輪虫類)				
Collotheca sp.	ITT	ITT		
Conochiloides sp.			ITT	
Filinia longiseta	ITT			ITT
Hexarthra mira		ITT		
Synchaeta sp.			ITT	ITT
Polyarthra vulgaris	ITT	I	ITT	ITT
Trichocerca longiseta	ITT			
T. cylindrica		ITT	ITT	
Asplanchna sp.	ITT	ITT	ITT	ITT
Keratella cochlearis var. macracantha		ITT		
Kellicotia longispina				ITT
CRUSTACEA(甲殻類)				
Bosmina longirostris	ITT			ITT
LARVA(幼生)				
Nauplius larva	ITT			ITT

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 I:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ

増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

愛知池



		St.1表層											
		令和6年 4月15日	5月7日	6月3日	7月3日	8月5日	9月9日	10月7日	11月6日	12月2日	令和7年 1月7日	2月3日	3月3日
貯水率	%	91	87	55	89	84	79	90	89	88	90	87	87
採水水深	m												
天候前日		晴	曇	雨	曇	晴	晴	曇	晴	晴	雨	晴一時雨	晴
天候当日		晴	雨のち晴	晴	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	雨
気温	℃	20.0	19.0	22.4	27.0	31.9	30.2	23.7	20.6	13.0	9.7	9.8	9.8
水温	℃	16.8	18.1	19.7	26.0	28.0	27.2	24.0	19.2	13.4	7.6	7.5	7.7
一般細菌	個/ml	20	42	44	86	200	100	100	31	30	20	20	18
大腸菌(MPN)	/100ml	1.0	<1	3.1	4.1	1.0	2.0	6.3	6.3	11	3.1	<1	<1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.09	0.07	0.14	0.12	0.14	0.14	0.13	0.13	0.15	0.18	0.17	0.23
鉄及びその化合物	mg/l	0.13	0.08	0.16	0.12	0.05	0.06	0.06	0.08	0.09	0.07	0.08	0.08
マンガン及びその化合物	mg/l	0.009	0.010	0.010	0.007	0.006	0.005	0.005	0.007	0.010	0.008	0.010	0.011
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000003	0.000003	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.2	1.2	1.1	1.4	1.2	1.5	1.3	1.1	1.3	0.7	0.9	0.9
pH値		8.7	8.2	7.5	7.6	8.0	8.6	8.0	7.8	7.5	7.6	7.6	7.8
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	生ぐさ臭	厨芥臭	厨芥臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		5	100	2						2			1
色度	度	3.6	2.6	3.7	4.7	4.2	4.7	4.1	3.6	2.5	2.1	1.7	1.8
濁度	度	8.6	3.6	5.8	3.0	1.7	2.2	2.3	2.3	2.2	1.5	2.8	2.2
電気伝導度	mS/m	4.5	6.9	4.9	4.5	5.7	5.0	5.6	5.4	6.2	7.2	7.6	8.0
総アルカリ度	mg/l	13.5	16.0	14.5	14.5	18.0	18.0	18.0	18.0	18.5	21.0	21.0	20.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	1.0	2.0	1.4	1.5	3.5	2.8	2.6	2.5	3.5	3.6	2.7	2.5
溶存酸素	mg/l	11.2	10.0	9.4	9.9	8.9	9.7	9.5	10.1	10.7	12.1	12.7	12.6
酸素飽和百分率	%	117	107	105	119	115	122	114	108	103	100	105	105
全窒素	mg/l	0.32	0.29	0.35	0.21	0.23	0.31	0.29	0.26	0.32	0.26	0.28	0.30
全窒素(溶存態)	mg/l	0.15	0.13	0.24	0.17	0.17	0.24	0.23	0.21	0.20	0.22	0.24	0.27
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.045	0.016	0.013	0.009	0.010	0.015	0.012	0.013	0.011	0.007	0.011	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.005	0.008	0.006	0.007	0.002	0.007	0.006	0.001	0.007	0.007	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	7.3	9.5	9.7	9.3	11.9	9.1	9.0	10.3	12.3	12.5	12.2	12.5
クロロフィルa	μg/l	17.5	14.1	5.1	4.4	4.4	5.9	8.8	9.6	8.6	4.3	5.4	4.6
生物総数	個/ml	12,159	1,756	1,710	552	149	181	546	1,289	623	489	4,390	2,990

愛知池

		St.1底層			St.2表層	St.3表層	St.4表層
		令和6年 5月7日	7月3日	9月9日	令和6年 7月3日		
採水水深	m	6.5	11.0	5.5			
天候前日		曇	曇	晴	曇	曇	曇
天候当日		雨のち晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	19.0	27.0	30.2	27.0	27.0	27.0
水温	℃	17.9	20.2	24.8	24.8	25.3	25.4
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.09	0.16	0.15	0.12	0.11	0.11
鉄及びその化合物	mg/l	0.11	0.61	0.10	0.10	0.09	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.013	0.030	0.010	0.008	0.007	0.009
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000002	0.000003
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.0	1.5	1.6	1.3	1.3	1.7
pH値		8.0	7.6	8.3	7.3	7.5	7.5
臭気		生ぐさ臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)		10					
色度	度	2.4	7.2	4.6	4.3	5.0	6.5
濁度	度	3.6	16	3.8	3.6	3.3	4.3
電気伝導度	mS/m	5.6	4.3	4.6	4.7	4.6	4.9
総アルカリ度	mg/l	16.0	13.5	17.0	13.5	15.0	15.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	0.04	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
透明度	m						
溶存酸素	mg/l	10.0	5.2	9.4	10.0	9.3	9.1
酸素飽和百分率	%	105	54	114	117	116	112
全窒素	mg/l	0.27	0.48	0.33	0.25	0.27	0.32
全窒素(溶存態)	mg/l	0.13	0.27	0.32	0.17	0.20	0.23
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
全リン	mg/l	0.012	0.035	0.022	0.011	0.013	0.024
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.007	0.008	0.006	0.010	0.015
溶性ケイ酸	mg/l	9.5	9.4	9.1	9.3	9.3	9.1
クロロフィルa	μg/l	7.7	5.0	17.1	4.3	4.8	5.8
生物総数	個/ml						

愛知池

	St.1表層											
	令和6年 4月15日	5月7日	6月3日	7月3日	8月5日	9月9日	10月7日	11月6日	12月2日	令和7年 1月7日	2月3日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*				2		2						
Microcystis aeruginosa*					13	28	8	1				
M. wesenbergii*					1			1				
Aphanocapsa sp.*						1						
Phormidium sp.*				1			2	5	6			
Anabaena sp.*						8		4	1			
A. spp.*					30		8					
Aphanizomenon sp.*				2	3	1						
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		51	23	18	6	32	460	290	83		4	5
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)						23	16	80	9			
A. distans(M.dis)			4					14		5		10
Melosira varians										3		
M. sp.	20											
M. spp.									58			13
Cyclotella spp.	15	7	3	12		3	2	11	13	3	21	5
Attheya zachariasii				14	60	1	4	540	12	2		1
Rhizosolenia longiseta					5	4	4	52		2	30	6
Fragilaria crotonensis ■	27			64	2	23	23	240	400	280	210	
F. sp.											1	2
F. spp.	5											
Asterionella formosa ■	12,000	1,600	1,600	260	2			19	10	180	4,100	2,900
Synedra acus ■		2		1				3			5	9
Achnanthes spp.	7		3	3	1					2		
Navicula spp.		1					3				4	3
Gomphonema spp.		1										
Cymbella sp.			1								1	
C. spp.		2										
Nitzschia acicularis												1
N. sp.				1	1					1		
N. spp.	3										2	6
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Elakatothrix gelatinosa*				1					1		1	
Tetrasporales sp.	20		2		13					1	5	18
Micractinium pussillum*								2				
Dictyosphaerium pulchellum*						2		3				
Oocystis sp.*			2			3						
Selenastrum sp.*				1				1				
Kirchneriella sp.*						1	2					
Ankistrodesmus falcatus	48	16	23	150		33					4	2
Closteriopsis longissima						1			1			1
Schroederia setigera			18	9		5	3					
Actinastrum hantzschii*						3		8	2			
Scenedesmus quadricauda*				2					1			
S. sp.*		1							2			
Mougeotia sp.*		5						2	7		1	1
CHLOROPHYCEAE others						5	3					
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	10	23	6	1	5		8		16	4		2
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	3	2	1	3		2		2	1			4
Uroglena americana* ▲		45	3	3							1	
Dinobryon divergens			9							6		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	1		1	4	4			11				1
Ceratium hirundinella			11		3							
TOTAL NUMBERS(/ml)	12,159	1,756	1,710	552	149	181	546	1,289	623	489	4,390	2,990

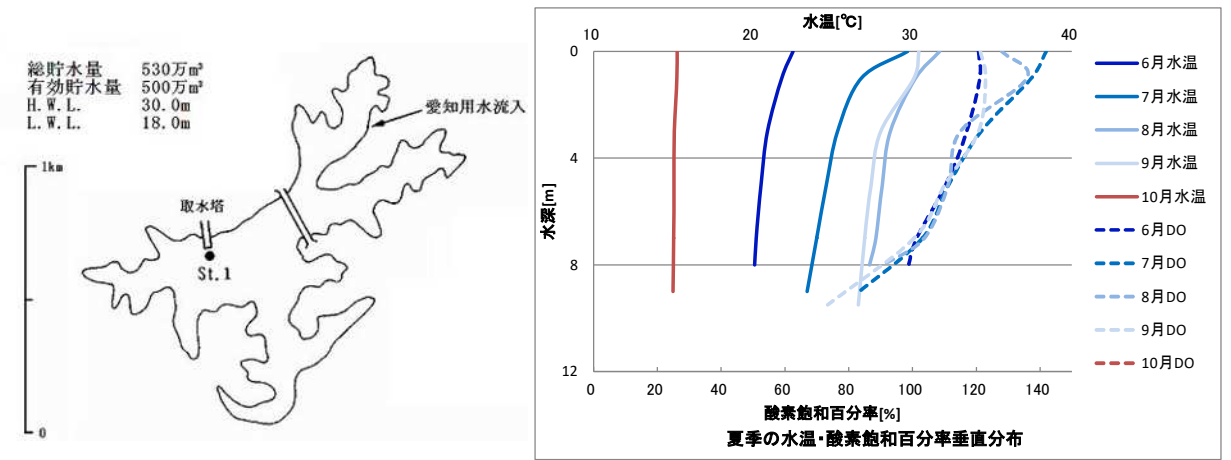
*は群体数または糸状体数
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

愛知池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和6年 4月15日	5月7日	6月3日	7月3日	8月5日	9月9日	10月7日	11月6日	12月2日	令和7年 1月7日	2月3日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*		ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT	ITT				ITT
M. viridis*				ITT	ITT							
M. wesenbergii*				ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				
Oscillatoria sp.*					ITT							ITT
Phormidium sp.*							ITT	ITT	ITT			
Anabaena sp.*						IT						
A. spp.*				ITT	IT		ITT	ITT	ITT		ITT	
Aphanizomenon sp.*				ITT	ITT				ITT			
BACILLARIOPHYCEAE(珩藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT	ITT	IT	IT	CC	CC	CCC	C	+	ITT	ITT	ITT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT	ITT	ITT	ITT		IT	ITT	IT	ITT	ITT		ITT
A. italica(M.ita) ■						ITT						
Melosira varians	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	IT	IT	IT
M. sp.	ITT				IT						ITT	
M. spp.									ITT			IT
Cyclotella spp.	ITT											ITT
Attheya zachariasii		ITT		ITT	IT	ITT	ITT	IT	ITT	ITT		
Rhizosolenia longiseta				ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Tabellaria fenestrata	ITT											
Fragilaria crotonensis ■	ITT	ITT	IT	C	IT	+	ITT	C	CC	CC	+	+
F. sp.										ITT		
Asterionella formosa ■	CCC	CCC	CC	CC	ITT	ITT		ITT	IT	+	CC	CC
Synedra acus ■										ITT		
Gyrosigma sp.											ITT	
Pinnularia sp.										ITT		
Navicula spp.							ITT			ITT	ITT	ITT
Cymbella ventricosa			ITT								ITT	
C. sp.											ITT	
C. spp.		ITT										
Cymatopleura solea			ITT									
Surirella sp.								ITT		ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Eudorina elegans*	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT		
Volvox sp.*		ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT			
Sphaerocystis Schroeteri*	ITT	ITT		ITT	ITT		ITT			ITT	ITT	ITT
Pediastrum duplex*		ITT				ITT	ITT	ITT				
Micractinium pussillum*									ITT		ITT	
Dictyosphaerium pulchellum*					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		
Coelastrum sp.*			ITT	ITT								
Kirchneriella sp.*						ITT	ITT					
Actinastrum hantzschii*						ITT		ITT				
Mougeotia sp.*	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	IT	ITT	ITT	ITT
Cosmarium sp.					ITT							
Staurastrum sp.			ITT		ITT	ITT	ITT	ITT		ITT		
Spondylosium sp.*		ITT									ITT	
CHLOROPHYCEAE others			ITT			ITT						
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	ITT							ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	ITT	ITT	
Uroglena americana* ▲	ITT	ITT	ITT	ITT					ITT	ITT	ITT	ITT
Synura sp.*								ITT	ITT			ITT
Dinobryon divergens			ITT				ITT	ITT	IT	IT		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Glenodinium sp.									ITT			
Peridinium sp.	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT		ITT				
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	IT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				
RHIZOPODA(根足虫類)												
Arcella sp.	ITT											
Centropyxis acureata					ITT							
Heliozoa sp.					ITT		ITT		ITT			
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.	ITT	ITT	ITT				ITT		ITT	ITT	ITT	ITT
Lionotus sp.	ITT									ITT		
Tintinnidium sp.	ITT	ITT						ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Tintinnopsis cratera			ITT	ITT			ITT			ITT		ITT
Carchesium sp.			ITT									
Epistylis sp.	ITT	ITT										
NEMATODA(線虫類)												
Nematoda sp.	ITT											
ROTATORIA(輪虫類)												
Hexarthra mira					ITT	ITT	ITT					
Synchaeta sp.					ITT			ITT		ITT	ITT	ITT
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum		ITT										
P. hudsoni			ITT	ITT	ITT	ITT		ITT				
Trichocerca longiseta	ITT	ITT	ITT				ITT		ITT			
Asplanchna sp.	ITT											
Kellicotia longispina			ITT	ITT								
CRUSTACEA(甲殻類)												
Copepodite stage of Cyclopidae		ITT	ITT	ITT	ITT		ITT					
Diaphanosoma brachyurum					ITT							
Daphnia pulex										ITT		
Bosmina longirostris		ITT				ITT	ITT		ITT			ITT
LARVA(幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT						

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池



		St.1表層											
		令和6年 4月15日	5月7日	6月3日	7月9日	8月5日	9月9日	10月7日	11月11日	12月2日	令和7年 1月7日	2月3日	3月3日
貯水率	%	82	78	80	77	73	77	80	78	85	83	79	79
採水水深	m												
天候前日		晴	曇	雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	雨	晴一時雨	晴
天候当日		晴	晴	晴	曇	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	雨
気温	℃	20.9	21.0	23.6	32.0	34.2	31.5	28.4	22.6	15.2	9.1	13.1	10.4
水温	℃	18.4	20.9	22.5	29.7	31.7	30.4	26.2	欠測	16.0	7.7	9.0	8.7
一般細菌	個/ml	13	780	400	48	50	84	67	83	13	11	12	11
大腸菌(MPN)	/100ml	<1	8.4	<1	4.1	1.0	<1	29	7.3	4.1	2.0	<1	<1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.06	0.06	0.04	< 0.02	0.14	0.07	0.09	0.12	0.12	0.15	0.12	0.12
鉄及びその化合物	mg/l	0.07	0.09	0.09	0.10	0.09	0.11	0.09	0.09	0.07	0.07	0.07	0.06
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.007	0.006	0.010	0.005	0.006	0.005	0.007	0.006	0.006	0.008	0.007
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000003	0.000002	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.9	1.3	1.6	1.6	1.7	1.5	1.1	1.0	0.8	0.9	1.1
pH値		8.8	7.8	8.8	8.5	8.6	8.2	7.9	7.6	7.6	7.3	7.7	7.9
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	厨芥臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		100	5							1	2		1
色度	度	3.0	2.9	3.4	4.2	3.6	4.5	3.9	3.4	2.8	2.2	1.5	1.6
濁度	度	4.8	2.7	2.5	3.2	3.4	3.1	2.9	2.8	1.7	1.8	3.8	2.8
電気伝導度	mS/m	5.6	5.4	5.2	5.0	4.9	5.8	5.3	5.4	5.8	7.0	7.1	7.7
総アルカリ度	mg/l	15.5	15.0	15.0	16.0	16.0	18.0	19.0	18.0	18.0	21.5	21.0	21.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	1.5	2.5	2.2	1.9	2.5	2.3	2.4	2.2	3.0	3.5	2.6	3.0
溶存酸素	mg/l	11.3	9.5	10.3	10.8	9.3	9.1	8.9	9.2	10.1	11.4	12.4	12.6
酸素飽和百分率	%	122	106	121	142	128	121	110	100	105	97	107	109
全窒素	mg/l	0.28	0.21	0.18	0.13	0.16	0.21	0.24	0.25	0.29	0.25	0.25	0.22
全窒素(溶存態)	mg/l	0.13	0.11	0.13	0.05	0.09	0.19	0.17	0.20	0.19	0.21	0.19	0.17
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.043	0.010	0.008	0.011	0.010	0.012	0.010	0.013	0.008	0.008	0.009	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.005	0.002	0.005	0.005	0.009	0.007	0.006	< 0.001	0.006	0.005	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	6.9	5.6	8.8	9.3	10.6	9.9	8.3	9.4	10.6	11.7	11.1	11.2
クロロフィルa	μg/l	12.1	5.2	7.1	4.8	1.7	1.8	6.4	6.3	2.6	6.6	5.8	6.0
生物総数	個/ml	5,236	2,948	1,034	160	4,323	1,869	311	473	107.5	413	7,459	3,986

佐布里池

	St.1表層											
	令和6年 4月15日	5月7日	6月3日	7月9日	8月5日	9月9日	10月7日	11月11日	12月2日	令和7年 1月7日	2月3日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Chroococcus sp.*			1									
Microcystis aeruginosa*					15		4		2			1
Anabaena macrospora* ●							6					
A. sp.*				1				34	10.5			
Aphanizomenon sp.*					8							
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			12				108	96	8.5			3
A. italica(M.ita) ■								31				
A. distans(M.dis)								18				
Melosira varians										34		
M. sp.					32							
Cyclotella spp.		4	3	23		60	19	66			10	27
Attheya zachariasii			4	20	4		13	2	2	1		
Rhizosolenia longiseta				70		10	2			40	22	25
Fragilaria crotonensis ■		38	15				11	89	79	267	11	
Asterionella formosa ■	5,200	2,900	940							54	7,400	3,900
Synedra ulna					1					6		15
S. acus ■				3			10	2	2		4	
Pinnularia sp.												1
Navicula spp.			2		16							
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.			7	2	3							
Pandorina morum*					16							
Sphaerocystis Schroeteri*			3				48					
Tetrasporales sp.					4,200							
Golenkinia radiata							4					
Micractinium pussillum*			3							1	3	2
Dictyosphaerium pulchellum*					1							5
Coelastrum sp.*								1				
Chodatella sp.							4					
Oocystis sp.*						1,780	39	2				1
Selenastrum sp.*					24							
Ankistrodesmus falcatus							1					
Crucigenia sp.*											1	
Scenedesmus quadricauda*							1					
Closterium sp.									2		1	
Cosmarium sp.	1			2								
Staurastrum sp.						12	10					
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.			12	4	3			4				
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.			1			7	17				2	
Uroglena americana* ▲	29											3
Synura sp.*							3					
Dinobryon divergens								124				
D. sertularia				12								
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.				3								
Glenodinium sp.							10					
Peridinium sp.	6	4	29	18			1		1.5	10	5	3
Ceratium hirundinella		2	2									
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.								2				
Lepocinclis sp.				2								
Trachelomonas sp.								2				
TOTAL NUMBERS(/ml)	5,236	2,948	1,034	160	4,323	1,869	311	473	107.5	413	7,459	3,986

*は群体数または糸状体数

増殖により障害の原因となる種

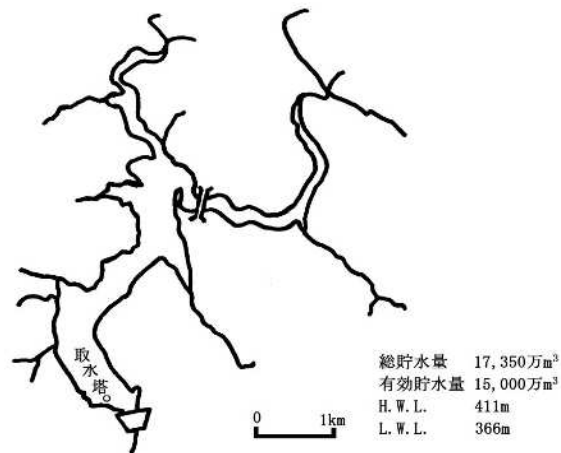
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和6年 4月15日	5月7日	6月3日	7月9日	8月5日	9月9日	10月7日	11月11日	12月2日	令和7年 1月7日	2月3日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*												rrr
Microcystis aeruginosa*				rr	+	rrr	rrr					
M. viridis*					+			rrr				
M. wesenbergii*					+	rrr		rrr				
Anabaena macrospora* ●				r	rrr		rrr					
A. spiroides* ●					rrr	rrr						rrr
A. sp.*									r			
A. spp.*								rrr				
Aphanizomenon sp.*					r							
BACILLARIOPHYCEAE(珧藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	rrr	rr	r	c	c	ccc	ccc	c	c	rrr	rrr	rrr
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			rrr	r	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	
A. italica(M.ita) ■	rrr			+				r				
Melosira varians	rrr		rrr					rrr	rr	rrr		
Attheya zachariasii						rrr	rrr	rr	rrr			
Rhizosolenia longiseta						rrr	rrr	rrr	rrr	rrr		
Diatoma vulgare										rrr		rrr
Fragilaria crotonensis ■	rrr	rrr	rr	rr	r	rrr	rr	+	ccc	cc	r	rrr
Asterionella formosa ■	ccc	ccc	cc	r		rrr		rrr	rrr	c	ccc	ccc
Synedra ulna										rrr		
S. acus ■									rrr			
S. sp.												rrr
Nitzschia palea										rrr		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum*						rrr						
Eudorina elegans*						rrr						
Volvox sp.*										rrr		
Sphaerocystis Schroeteri*						rrr	rrr					
Pediastrum duplex*			rrr	rr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr			
Golenkinia radiata						rrr						
Micractinium pussillum*						rrr						
Dictyosphaerium pulchellum*							rrr	rrr	rrr			
Chodatella sp.							rrr					
Spirogyra sp.*	rrr		rrr						rrr			
Mougeotia sp.*	rrr							rrr		rrr		
Closterium sp.												rrr
Staurastrum sp.					rr	rrr	rr	rrr				
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.			rrr			rrr		rrr	rrr	rrr		
Uroglana americana* ▲	rrr	rrr	rrr					rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
Synura sp.*							rr	rrr	rrr	rrr		
Dinobryon divergens								+	rrr	rrr		
D. sertularia								rrr				
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	rrr	rr	rr	+		rrr		rrr	rrr	rrr		
Ceratium hirundinella	rrr	rrr	rrr	r	rrr	rrr		rrr	rrr			
RHIZOPODA(根足虫類)												
Diffugia corona						rrr		rrr				
Arcella vulgaris												rrr
A. sp.											rrr	
Heliozoa sp.							rrr					
CILIATA(纖毛虫類)												
Didinium sp.											rrr	rrr
Lionotus sp.												rrr
Strombilidium sp.												rrr
Tintinnidium sp.								rrr	rrr		rrr	rrr
Tintinnopsis cratera							rrr	rrr				
Vorticella sp.			rrr		rrr							
Epistylis sp.			rrr		rrr							
ROTATORIA(輪虫類)												
Pompholyx complanata			rrr									
Synchaeta sp.								rrr				
Polyarthra vulgaris	rrr	rrr		rrr		rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr
Ploesoma truncatum				rrr				rrr				
Trichocerca longiseta								rrr				
T. scipio				rrr				rrr				
Keratella cochlearis var. tecta				rr								
K. cochlearis var. tecta f. micracantha				rr	rrr	rrr	rrr					
K. cochlearis var. macracantha					rrr	rrr	rrr					
Kellicotia longispina					rrr							
CRUSTACEA(甲殻類)												
Copepodite stage of Calanoida								rrr				
LARVA(幼生)												
Nauplius larva	rrr	rrr		rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr			

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない rr:非常に少ない rrr:稀れ
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

岩屋ダム

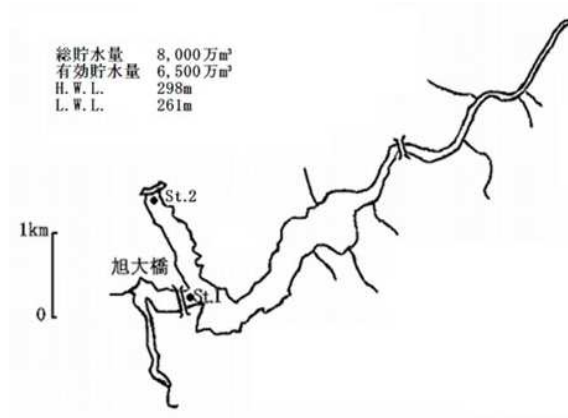


		表層 令和6年 10月2日
貯水率	%	43
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴
気温	℃	25.8
水温	℃	24.3
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.09
鉄及びその化合物	mg/l	0.01
マンガン及びその化合物	mg/l	0.002
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.8
pH値		7.7
臭気		生ぐさ臭
臭気強度(TON)		5
色度	度	1.7
濁度	度	0.9
電気伝導度	mS/m	4.3
総アルカリ度	mg/l	17.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.2
酸素飽和百分率	%	99
全窒素	mg/l	0.16
全窒素(溶存態)	mg/l	0.11
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.006
全リン(溶存態)	mg/l	0.001
溶性ケイ酸	mg/l	11.5
クロロフィルa	$\mu\text{g/l}$	2.1
生物総数	個/ml	21

		表層 令和6年 10月2日
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Sphaerocystis Schroeteri*		2
Schroederia setigera		2
Staurostrum sp.		0.5
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)		
Uroglena americana* ▲		6
Dinobryon divergens		1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		9
Ceratum hirundinella		0.5
TOTAL NUMBERS(/ml)		21

*は群体数または糸状体数
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

矢作ダム



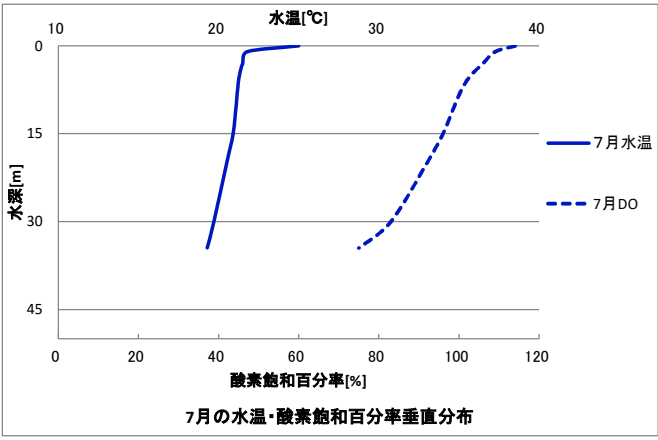
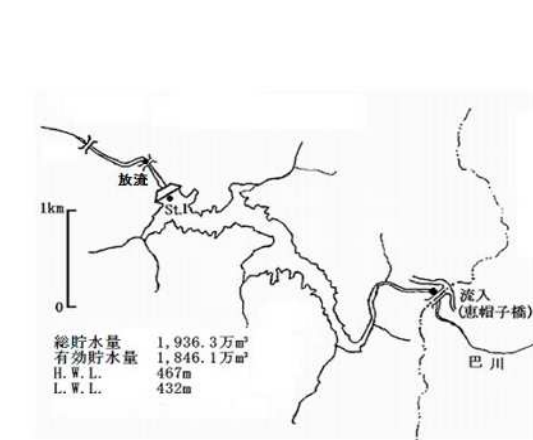
		St.2表層			
		令和6年 4月10日	6月12日	10月1日	令和7年 1月14日
貯水率	%	74	62	51	28
採水水深	m				
天候前日		雨のち晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴
気温	℃	14.8	27.6	28.4	9.8
水温	℃	13.8	24.4	28.3	6.6
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.14	0.06	< 0.02	0.18
鉄及びその化合物	mg/l	0.08	0.06	0.03	0.11
マンガン及びその化合物	mg/l	0.006	0.007	0.003	0.021
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9	1.2	3.2	0.8
pH値		7.7	8.4	9.3	7.7
臭気		生ぐさ臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		10			2
色度	度	3.3	3.9	4.5	2.3
濁度	度	3.1	2.7	3.2	2.1
電気伝導度	mS/m	3.6	3.4	4.2	4.5
総アルカリ度	mg/l	11.0	12.5	18.5	17.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	欠測	9.4	9.0	11.5
酸素飽和百分率	%	欠測	112	116	96
全窒素	mg/l	0.25	0.21	0.24	0.28
全窒素(溶存態)	mg/l	0.17	0.15	0.13	0.24
リン酸イオン	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.094	0.006	0.014	0.008
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.005	0.008	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	10.4	9.8	11.8	12.1
クロロフィルa	μg/l	5.7	3.9	18.3	7.5
生物総数	個/ml	2,230	2,554	2,724	2,344

矢作ダム

	St.2表層			
	令和6年 4月10日	6月12日	10月1日	令和7年 1月14日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*			5	
Anabaena macrospora* ●			34	
A. spiroides* ●				12
A. sp.*			1	5
Aphanizomenon sp.*			2	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Cyclotella spp.	7		47	
Attheya zachariasii		38		
Rhizosolenia longiseta		1		
Fragilaria crotonensis ■	14			710
Asterionella formosa ■	2,200	2,500		1,600
Cymbella ventricosa				1
C. sp.	1			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Elakatothrix gelatinosa*			1	
Sphaerocystis Schroeteri*			2	
Micractinium pussillum*			12	2
Oocystis sp.*			17	
Scenedesmus longispina*			17	
S. quadricauda*			54	
S. spinosus*			17	
Closterium sp.			2	
Staurastrum sp.		9	12	
CHLOROPHYCEAE others			2,500	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.		1		
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	1			2
Uroglena americana* ▲	4		1	3
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	3			1
Ceratium hirundinella		5		
TOTAL NUMBERS(/ml)	2,230	2,554	2,724	2,344

*は群体数または糸状体数
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

羽布ダム



		流入				St.1表層				放流			
		令和6年 5月13日	7月10日	11月13日	令和7年 2月13日	令和6年 5月13日	7月10日	11月13日	令和7年 2月13日	令和6年 5月13日	7月10日	11月13日	令和7年 2月13日
貯水率	%					94	94	98	92				
採水水深	m												
天候前日		曇一時雨	曇	晴	雨	曇一時雨	曇	晴	雨	曇一時雨	曇	晴	雨
天候当日		雨	曇	晴	晴	雨	曇	晴	晴	雨	曇	晴	晴
気温	℃	14.4	27.0	15.3	3.1	14.2	28.5	17.6	4.9	14.6	27.0	19.3	6.9
水温	℃	15.5	21.4	14.8	5.0	15.7	25.0	18.7	5.4	15.1	21.2	17.8	5.2
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.27	0.29	0.40	0.43	0.18	0.12	0.33	0.35	0.20	0.19	0.33	0.34
鉄及びその化合物	mg/l	0.61	0.14	0.11	0.07	0.09	0.07	0.07	0.06	0.11	0.10	0.09	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.050	0.014	0.011	0.008	0.025	0.015	0.019	0.014	0.032	0.036	0.027	0.020
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000003	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000002	0.000006	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	0.000003	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	3.4	1.0	0.8	1.3	1.5	1.6	1.5	1.2	1.4	1.7	1.5	1.3
pH値		7.2	7.4	7.5	7.6	7.3	7.4	7.1	7.7	7.4	7.3	7.4	7.6
臭気		藻臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭
臭気強度(TON)													
色度	度	15	5.3	3.6	3.7	6.2	6.1	5.6	3.3	5.8	6.8	5.9	3.4
濁度	度	10	1.1	0.9	1.1	2.2	1.6	1.1	1.3	2.1	2.0	1.8	1.7
電気伝導度	mS/m	3.2	4.0	4.3	6.0	3.5	3.4	3.6	4.0	3.6	3.5	3.8	4.0
総アルカリ度	mg/l	8.0	12.0	13.5	15.0	10.0	11.0	11.0	12.5	10.5	10.5	12.0	12.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.03	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.03	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.07	0.04	0.01	< 0.01
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	9.3	8.6	9.5	11.5	10.0	8.9	8.8	11.1	9.8	8.7	9.3	12.2
酸素飽和百分率	%	94	104	95	94	100	114	95	89	97	104	99	97
全窒素	mg/l	0.92	0.38	0.48	0.57	0.42	0.28	0.46	0.45	0.37	0.35	0.47	0.45
全窒素(溶存態)	mg/l	0.47	0.35	0.46	0.58	0.32	0.19	0.42	0.44	0.34	0.30	0.44	0.44
リン酸イオン	mg/l	0.17	0.02	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.10	0.017	0.012	0.031	0.22	0.013	0.011	0.010	0.014	0.014	0.015	0.010
全リン(溶存態)	mg/l	0.066	0.013	0.008	0.008	< 0.001	0.008	0.006	0.004	0.009	0.010	0.008	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	4.9	10.6	11.8	10.9	7.6	6.2	9.2	9.8	8.1	6.2	9.2	9.8
クロロフィルa	μg/l	8.5	2.0	1.4	5.6	14.4	4.6	3.8	5.9	5.5	6.1	5.8	5.9
生物総数	個/ml					1,006	957	186	211				

羽布ダム

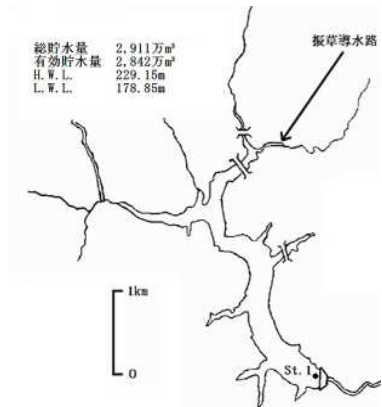
	St.1表層			
	令和6年 5月13日	7月10日	11月13日	令和7年 2月13日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		1	6	
M. viridis*		7	3	
Oscillatoria sp.*	3			
Phormidium sp.*	2		6	
Anabaena spp.*		24	2	
Aphanizomenon sp.*		1		
BACILLARIOPHYCEAE(珩藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	9		5	5
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	6		14	17
A. distans(M.dis)			7	
Melosira sp.				12
Cyclotella spp.		3	4	35
Attheya zachariasii		28	10	
Rhizosolenia longiseta			1	1
Asterionella formosa ■	10	840	79	41
Navicula spp.			3	
Cymbella sp.	2			3
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Volvox sp.*		1		
Elakatothrix gelatinosa*	1			
Tetrasporales sp.	20		6	16
Pediastrum sp.*			1	
Dictyosphaerium pulchellum*		1	2	
Oocystis sp.*		2	2	
Ankistrodesmus falcatus				1
Schroederia setigera	30	18	20	
Scenedesmus quadricauda*	1	15	3	6
S. spinosus*		2		
S. sp.*	1	1		
Staurastrum sp.				1
S. spp.			2	
Spondylosium sp.*				3
CHLOROPHYCEAE others			4	5
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	430	12	5	61
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	470			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Glenodinium sp.				4
Peridinium sp.	1	1	1	
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	20			
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,006	957	186	211

*は群体数または糸状体数

増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

宇連ダム



		St.1表層			
		令和6年 4月17日	7月11日	10月9日	令和7年 1月16日
貯水率	%	97	95	97	69
採水水深	m				
天候前日		晴のち雨	雨	曇	曇
天候当日		晴	雨	雨のち晴	晴
気温	℃	22.0	22.9	20.4	7.8
水温	℃	19.1	27.3	23.7	10.1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.13	0.03	0.18	0.24
鉄及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.02	0.11
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003	0.002	0.002	0.031
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.1	3.1	2.7	1.6
pH値		7.4	7.4	7.3	7.5
臭気		藻臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭
臭気強度(TON)					
色度	度	7.8	11	10	5.7
濁度	度	1.1	0.5	0.8	1.2
電気伝導度	mS/m	2.8	2.2	3.1	3.5
総アルカリ度	mg/l	7.5	7.0	11.0	11.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	9.5	7.9	8.0	9.5
酸素飽和百分率	%	103	100	93	85
全窒素	mg/l	0.26	0.14	0.33	0.36
全窒素(溶存態)	mg/l	0.19	0.12	0.27	0.32
リン酸イオン	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.081	0.003	0.006	0.004
全リン(溶存態)	mg/l	0.002	0.003	0.004	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	7.6	6.9	8.2	9.8
クロロフィルa	μg/l	1.1	3.7	2.4	2.5
生物総数	個/ml	140	139	20	39.5

		St.1表層			
		令和6年 4月17日	7月11日	10月9日	令和7年 1月16日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)					
Attheya zachariasii			1		
Rhizosolenia longiseta			1		31
Asterionella formosa ■	140				
Navicula spp.					3.5
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)					
Elakatothrix gelatinosa*			2	4.5	
Oocystis sp.*				3	
Staurastrum sp.				2.5	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)					
Cryptomonas spp.			3		
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)					
Mallomonas sp.				5.5	
Dinobryon divergens					3.5
D. sertularia			67		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)					
Peridinium sp.			65	4.5	1.5
TOTAL NUMBERS(/ml)		140	139	20	39.5

*は群体数または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

大島ダム

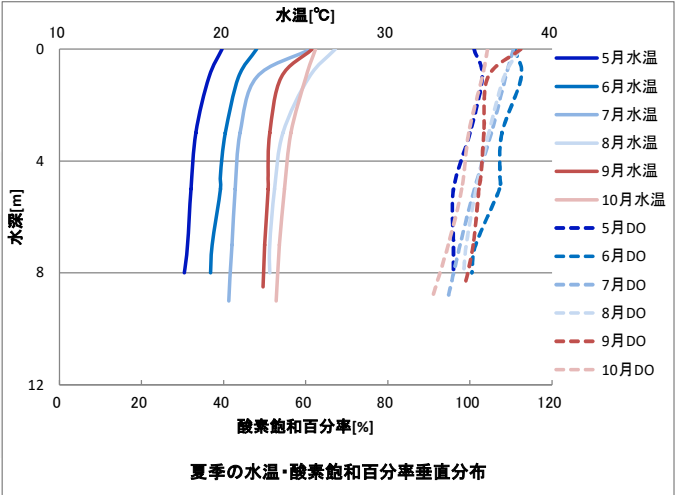


		St.1表層			
		令和6年 4月17日	7月11日	10月9日	令和7年 1月16日
貯水率	%	100	100	100	86
採水水深	m				
天候前日		晴のち雨	雨	曇	曇
天候当日		晴	雨	雨のち晴	晴
気温	℃	21.0	22.7	19.4	6.2
水温	℃	19.3	26.3	21.7	7.9
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	< 0.02	< 0.02	0.15	0.14
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.02	0.05	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.004	0.002	0.005	0.10
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	0.000003	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.7	1.5	1.8	1.0
pH値		9.0	8.6	7.6	7.3
臭気		生ぐさ臭	藻臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)		1			
色度	度	4.4	3.7	5.3	2.3
濁度	度	2.0	1.0	2.9	1.3
電気伝導度	mS/m	4.0	4.5	4.2	6.2
総アルカリ度	mg/l	13.5	17.0	16.5	24.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.3	8.5	8.6	8.8
酸素飽和百分率	%	113	106	99	74
全窒素	mg/l	0.25	0.10	0.32	0.25
全窒素(溶存態)	mg/l	0.04	0.04	0.21	0.20
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.11	0.007	0.016	0.006
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.005	0.004	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	7.7	8.6	7.7	8.7
クロロフィルa	μg/l	16.0	4.9	9.3	3.0
生物総数	個/ml	331	135.5	505	175

	St.1表層			
	令和6年 4月17日	7月11日	10月9日	令和7年 1月16日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		2		
M. sp.*			4	
Phormidium sp.*		1		2
Anabaena sp.*	0.5			
Aphanizomenon sp.*	0.5			
BACILLARIOPHYCEAE(珧藻類)				
Aulacoseira distans(M.dis)		2	235	
Cyclotella spp.	21	6	27	4
Stephanodiscus sp.			5	
Attheya zachariasii		4	14	
Rhizosolenia longiseta			15	1
Fragilaria crotonensis ■		23	26	
Asterionella formosa ■	174		149	159
Synedra sp.	2			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Chlamydomonas sp.			3	
Pandorina morum*		0.5		
Volvox sp.*	1			
Sphaerocystis schroeteri*		9	6	
Selenastrum sp.*		1		
Scenedesmus sp.*		3		
S. spp.*			8	
Staurastrum sp.		1		0.5
Spondylosium sp.*				6
CHLOROPHYCEAE others		5	2	
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.			1	2
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	132	28	10	
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Trachelomonas sp.				0.5
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group		50		
TOTAL NUMBERS(/ml)	331	135.5	505	175

*は群体系または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池



		St.1表層											
		令和6年 4月9日	5月14日	6月11日	7月2日	8月14日	9月4日	10月2日	11月6日	12月10日	令和7年 1月15日	2月4日	3月4日
貯水率	%	89	80	79	88	72	87	85	86	81	76	76	48
採水水深	m												
天候前日		雨	雨	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	雨のち曇	雨
天候当日		雨のち晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	雪	雨
気温	℃	18.4	22.5	27.2	27.2	34.1	29.6	31.0	20.2	12.1	8.7	7.6	6.2
水温	℃	16.6	19.9	22.0	25.3	26.8	25.4	25.6	19.3	11.5	7.4	7.5	9.0
一般細菌	個/ml	61	81	28	120	140	250	61	100	21	18	20	24
大腸菌(MPN)	/100ml	58	11	1.0	21	2.0	5.2	1.0	22	6.3	8.6	5.2	2.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.19	0.10	0.12	0.14	0.17	0.38	0.20	0.27	0.23	0.23	0.24	0.22
鉄及びその化合物	mg/l	0.13	0.08	0.05	0.11	0.05	0.11	0.06	0.13	0.09	0.08	0.08	0.13
マンガン及びその化合物	mg/l	0.013	0.008	0.007	0.010	0.007	0.008	0.006	0.010	0.008	0.007	0.007	0.012
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000005	< 0.000001	0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.5	1.1	1.8	2.0	1.9	1.3	0.6	1.3	1.5	1.4	1.5
pH値		7.5	7.7	8.0	7.5	7.6	7.4	7.6	7.3	7.5	7.6	7.4	7.6
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭	腐芥臭	藻臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		50	20	2				2	2	2	5	2	10
色度	度	4.8	4.8	3.1	6.6	7.0	8.1	4.1	4.8	4.3	4.6	3.8	4.4
濁度	度	4.4	2.3	1.4	2.9	1.4	4.4	1.4	3.4	1.9	1.5	1.5	2.2
電気伝導度	mS/m	5.7	6.9	5.4	7.4	4.1	4.5	5.7	5.5	6.4	5.8	5.3	5.5
総アルカリ度	mg/l	15.5	16.0	16.0	15.5	14.0	14.5	19.5	19.5	19.5	17.5	15.5	15.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	1.7	2.7	3.5	2.0	3.6	1.4	3.0	1.5	3.0	2.6	3.2	2.2
溶存酸素	mg/l	10.2	9.3	9.5	9.4	8.4	9.1	8.2	8.5	10.6	11.0	11.8	11.8
酸素飽和百分率	%	106	101	111	111	112	112	104	95	99	98	99	102
全窒素	mg/l	0.37	0.34	0.22	0.24	0.32	0.54	0.37	0.44	0.39	0.33	0.36	0.35
全窒素(溶存態)	mg/l	0.26	0.28	0.21	0.17	0.26	0.54	0.30	0.36	0.27	0.29	0.31	0.31
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.10	0.006	0.007	0.010	0.008	0.017	0.009	0.013	0.009	0.006	0.009	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	< 0.001	0.007	0.005	0.003	0.008	0.006	0.005	< 0.001	0.003	0.003	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	10.8	9.4	13.0	10.5	9.0	10.4	11.8	11.4	11.9	10.1	10.0	10.0
クロロフィルa	μg/l	7.3	6.8	4.6	7.3	3.8	5.9	2.4	3.5	4.5	3.8	3.3	3.3
生物総数	個/ml	844	180	57	194	330.5	56	13.5	37.5	84	54	95.5	80

駒場池

		流入		
		令和6年 4月9日	5月14日	令和7年 3月4日
採水水深	m			
天候前日		雨	雨	雨
天候当日		雨のち晴	晴	雨
気温	℃	18.4	23.0	6.6
水温	℃	17.7	18.4	8.2
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.29	0.23	0.25
鉄及びその化合物	mg/l	0.19	0.05	0.04
マンガン及びその化合物	mg/l	0.019	0.007	0.004
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000003	0.000018	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.1	1.5
pH値		7.3	7.6	7.5
臭気		厨芥臭	藻臭	厨芥臭
臭気強度(TON)				
色度	度	5.6	4.2	4.4
濁度	度	4.2	0.8	0.6
電気伝導度	mS/m	6.2	6.2	5.5
総アルカリ度	mg/l	18.0	17.0	16.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	< 0.01	< 0.01
透明度	m			
溶存酸素	mg/l	9.4	9.4	11.4
酸素飽和百分率	%	98	102	99
全窒素	mg/l	0.54	0.27	0.34
全窒素(溶存態)	mg/l	0.47	0.14	0.34
リン酸イオン	mg/l	0.02	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.17	0.009	0.006
全リン(溶存態)	mg/l	0.015	< 0.001	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	7.8	9.5	10.0
クロロフィルa	μg/l	2.7	3.1	1.9
生物総数	個/ml			

駒場池

	St.1表層											
	令和6年 4月9日	5月14日	6月11日	7月2日	8月14日	9月4日	10月2日	11月6日	12月10日	令和7年 1月15日	2月4日	3月4日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Chroococcus sp.*		6										
Microcystis aeruginosa*						2.5						
Oscillatoria tenuis* ●									0.5			
O. sp.*		1										
Lyngbya sp.*				1								
Phormidium tenue* ●		1										
P. sp.*					1							
Anabaena sp.*					0.5							
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		1		1	7			6	13	16.5		
A. italica(M.ita) ■			5									
Melosira varians											2.5	
Cyclotella spp.	5		3	99	16	10	1	0.5	2.5		25	16
Attheya zachariasii		21										
Rhizosolenia longiseta		13	2	3		1		8			6	4
Fragilaria crotonensis ■									12		6.5	
F. sp.										4	1.5	3
Asterionella formosa ■	93	11	8	3				1		18.5	44	30
Synedra ulna				1						2		
S. acus ■		39								1	3	
Rhoicosphenia curvata											1	
Achnanthes spp.									4			
Pinnularia sp.												3
Navicula spp.				1						1	2	4
Gomphonema spp.										3.5		
Amphora ovalis												5
Cymbella ventricosa			3				1					
C. sp.		4										
Nitzschia actinastroides												1
N. acicularis		6		1								
N. palea										2		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.		3	8	2					30			
Eudorina elegans*				6	1							
Elakatothrix gelatinosa*						1						
Sphaerocystis Schroeteri*			1		1		7.5					
Tetrasporales sp.		1				2.5						
Pediastrum duplex*									0.5			
Golenkinia radiata		3										
Micractinium pusillum*			1									
Oocystis sp.*	2				1							
Kirchneriella sp.*					0.5							
Crucigenia sp.*								1.5				
Scenedesmus longispina*		1						0.5				
S. quadricauda*					16.5	0.5						
S. acuminatus*			1									
Ulothrix sp.*	1											
Cosmarium sp.					5				0.5			
Spondylosium sp.*							0.5					
XANTHOPHYCEAE(黄緑藻類)												
Centritractus belenophorus					1	9						
Ophiocytium sp.					1.5							
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.		8		8		3			15	1		
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.				2		1	0.5		5			
Uroglona americana* ▲	14	50						8		3	3	10
Dinobryon divergens	656		4		1.5							3
D. bavaricum	57							12				
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	15	11	21	66	277	28			1	1.5	1	1
Ceratium hirundinella							0.5					
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Trachelomonas sp.	1											
TOTAL NUMBERS(/ml)	844	180	57	194	330.5	56	13.5	37.5	84	54	95.5	80

*は群体数または糸状体数

増殖により障害の原因となる種

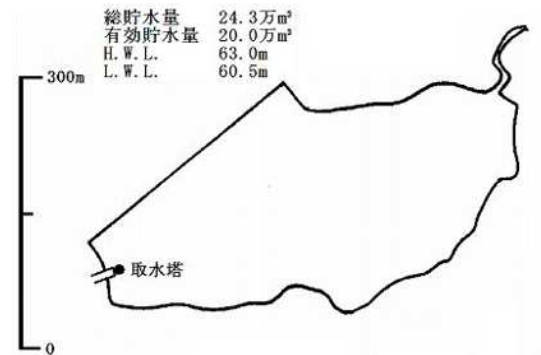
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和6年 4月9日	5月14日	6月11日	7月2日	8月14日	9月4日	10月2日	11月6日	12月10日	令和7年 1月15日	2月4日	3月4日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*							r					
Aphanocapsa sp.*							rrr					
Oscillatoria tenuis* ●							rr		rr			
O. splendida* ●			rrr									
O. sp.*					rrr					rrr	r	rrr
Lyngbya sp.*					rrr							
Phormidium sp.*	rrr											
Aphanizomenon sp.*					rrr				r			
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		rrr	rr	rr	rr	r		cc	r	r	c	c
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)					rrr	rr	rrr	rr		rrr		
A. italica(M.ita) ■			rr					+			c	
Melosira varians	rrr				rr				rr			+
M. sp.	rrr											
Rhizosolenia longiseta								rrr	rr			
Diatoma vulgare									rrr			
Fragilaria crotonensis ■		rrr			rr			rr	rr			
F. sp.			rrr	rrr		rr					+	rr
Asterionella formosa ■	+	ccc	rr	rrr	rrr			r	cc	cc	+	cc
Synedra ulna			rrr			rrr						rrr
S. acus ■	rrr				rrr			rrr			rrr	
S. sp.	rrr											
Rhoicosphenia curvata												rrr
Gyrosigma sp.									rrr			
Amphora ovalis								rrr	rrr			
Cymbella ventricosa				rrr	rrr				rrr			rrr
C. sp.	rrr											
Nitzschia acicularis											rrr	
Surirella sp.	rrr											
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Chlamydomonas sp.											rrr	
Eudorina elegans*					rrr	rrr						
Volvox sp.*		rrr										
Sphaerocystis schroeteri*							cc	rrr	rrr			
Tetrasporales sp.					rrr							
Pediastrum duplex*					rrr							
Closterium sp.									rrr			
Staurostrum sp.					rrr		rr					
Spondylosium sp.*					rrr	rrr	rr		rrr			
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	rrr							rrr			rrr	
Uroglena americana* ▲	rrr	rrr	rrr	rr	rrr	rrr	rrr	rrr	rrr	+	rrr	rrr
Dinobryon divergens	cc		rrr						+		rr	rr
D. bavaricum	r							+				
D. sertularia					rrr							
D. sp.						rrr						
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	r	rrr	cc	cc	ccc	cc	r	r				
Ceratium hirundinella	rrr	rrr	rr	rrr	rrr	rr	r	rr				rrr
RHIZOPODA (根足虫類)												
Diffugia corona				rr	rrr	rrr		rrr				
Arcella vulgaris				rr	rr							
Centropyxis acureata			rrr	rrr								
Heliozoa sp.								rrr				
CILIATA (繊毛虫類)												
Strombilidium sp.									rrr			
Tintinnopsis cratera								rrr				
Vorticella sp.	rrr											
Carchesium sp.	rrr											
Epistylis sp.	rrr											
ROTATORIA (輪虫類)												
Polyarthra vulgaris	rrr		rr	rr	rrr	rrr	rrr	rr	rrr	rrr	rrr	
Ploesoma truncatum			rrr									
P. hudsoni	rrr											
Trichocerca cylindrica					rrr							
Asplanchna sp.			rrr			rrr						
Keratella cochlearis var. tecta					rrr							
K. cochlearis var. tecta f. micracantha					rrr							
K. cochlearis var. macracantha					rrr	rrr	rrr					
LARVA (幼生)												
Nauplius larva			rrr	rrr	rrr	rrr	r	rrr				

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない rr:非常に少ない rrr:稀れ
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池



		取水塔表層											
		令和6年 4月8日	5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日	11月5日	12月9日	令和7年 1月14日	2月5日	3月3日
貯水率	%	100	100	70	100	63	100	78	100	94	82	83	77
採水水深	m												
天候前日		晴	曇のち雨	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		曇	雨	雨	雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	雨
気温	℃	20.5	15.8	24.7	24.5	35.2	29.6	29.7	20.8	9.9	8.5	3.4	9.9
水温	℃	17.8	19.0	23.7	23.5	31.7	28.2	28.3	19.7	10.3	5.8	5.8	10.5
一般細菌	個/ml	46	180	400	350	1200	260	2300	160	61	32	28	39
大腸菌(MPN)	/100ml	2.0	16	1.0	78	1.0	3.1	<1	6.3	4.1	<1	<1	<1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.57	0.39	0.18	0.35	0.10	0.67	0.12	0.52	0.44	0.32	0.25	0.21
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.10	0.06	0.09	0.11	0.06	0.07	0.12	0.19	0.11	0.13	0.13
マンガン及びその化合物	mg/l	0.009	0.021	0.014	0.013	0.028	0.015	0.015	0.031	0.053	0.025	0.018	0.022
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000004	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	1.4	1.2	1.8	2.1	1.1	1.7	1.2	1.4	1.7	2.0	1.8
pH値		7.5	7.4	8.0	7.4	8.8	7.7	8.8	7.4	7.3	7.7	7.5	7.7
臭気		生ぐさ臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	厨芥臭
臭気強度(TON)		2							5	2	50	20	
色度	度	3.8	5.4	3.3	6.6	8.0	4.2	5.0	4.3	3.0	3.9	3.7	4.2
濁度	度	1.9	1.6	3.5	4.2	1.7	2.0	1.5	3.2	5.8	3.8	2.4	1.2
電気伝導度	mS/m	6.8	7.2	6.2	5.7	4.9	6.6	6.6	7.1	7.7	8.4	9.3	8.3
総アルカリ度	mg/l	16.5	20.5	19.5	17.0	19.5	20.5	24.0	22.0	25.0	27.5	32.0	26.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	0.01	0.01	0.04
透明度	m	3.0	> 2.0	2.0	1.7	2.0	2.3	2.5	2.0	1.6	2.0	1.5	3.0
溶存酸素	mg/l	10.0	8.7	9.2	8.9	8.8	8.7	8.8	9.0	10.8	12.2	12.0	10.9
酸素飽和百分率	%	107	95	113	108	124	114	112	98	97	101	97	99
全窒素	mg/l	0.73	0.61	0.35	0.52	0.30	0.76	0.34	0.70	0.75	0.55	0.51	0.41
全窒素(溶存態)	mg/l	0.68	0.51	0.28	0.46	0.25	0.75	0.28	0.64	0.53	0.46	0.44	0.40
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.098	0.012	0.008	0.013	0.013	0.016	0.011	0.014	0.023	0.017	0.008	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.007	0.008	0.009	0.009	0.007	0.008	0.008	0.001	0.007	0.006	0.008
溶性ケイ酸	mg/l	10.5	10.0	13.0	10.2	9.3	12.1	9.9	12.2	12.2	11.1	10.2	8.6
クロロフィルa	μg/l	4.2	5.1	6.2	11.1	3.3	5.6	2.8	5.3	13.9	16.9	7.2	2.7
生物総数	個/ml	524	421	72	164	197	213.5	100	422	1,344	1,776	663	639

三ツ口池

	取水塔表層											
	令和6年 4月8日	5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日	11月5日	12月9日	令和7年 1月14日	2月5日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Oscillatoria sp.*			0.5									
Phormidium sp.*			2	1	10		2			2		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira italica(M.ita) ■											9	
A. distans(M.dis)			3	12				6	18			
Melosira sp.								6				
M. spp.												
Cyclotella spp.	7	3		2				1	150	53	19	
Rhizosolenia longiseta	22			6		5		230	74	100	2	6
Meridion circulare				2		2	5					
Fragilaria crotonensis ■	5				3							9
F. sp.		8	0.5		12		5		49			
F. spp.											10	
Asterionella formosa ■									370	250	17	15
Synedra ulna					1							
S. acus ■	1						1					1
S. sp.				4	0.5							
S. spp.						2			65	7	2	
Achnanthes spp.		3	1.5	18	70	12	38	2	5	3		5
Navicula spp.	1	4	6		2.5	6	5		18	2	1	2
Gomphonema spp.					12							
Cymbella sp.			4				7	3	6	1	3	
C. spp.		8			12	2						4
Nitzschia acicularis	11									7		2
N. sp.				2								
N. spp.			4								7	7
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.	5		21									
Elakatothrix gelatinosa*										15	2	8
Sphaerocystis Schroeteri*				1			1	13		3		
Tetrasporales sp.	3	27	4.5	16	4	21	1.5	14			57	
Dictyosphaerium pulchellum*	1								1			
Oocystis sp.*		1		2								
Selenastrum sp.*								1				
Kirchneriella sp.*							0.5		2	2		
Ankistrodesmus falcatus	2		1	28		3		5	340	180	8	7
Closteriopsis longissima	1									110	9	
Schroederia setigera								1	2			470
Actinastrum hantzschii*			0.5					5	2			
Crucigenia sp.*									23			
Scenedesmus longispina*				2							1	
S. quadricauda*		1	0.5		6		3	5	14			
S. acuminatus*				1					2			
S. sp.*			1									
Mougeotia sp.*					1						2	
Closterium aciculare									2			
C. sp.							0.5					
Cosmarium sp.				2	2	0.5	4					
Staurastrum sp.		2	2	6		1	9					
S. spp.					42							
Spondylosium sp.*	3											
CHLOROPHYCEAE others						64	4					
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.		44	2	40		5	4	52	8	10	14	22
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	1	290		13	1		2	2	12	11	7	5
Uroglena americana* ▲								1	10	38	32	
Synura sp.*											5	
Dinobryon divergens	11		1					60	21		16	3
D. bavaricum										72		
D. sp.	310											
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.			5	6	2		0.5					1
Ceratium hirundinella					1		1					
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.								15				
Trachelomonas sp.			12									
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	140	30			15	90	6			120		
TOTAL NUMBERS(/ml)	524	421	72	164	197	213.5	100	422	1,344	1,776	663	639

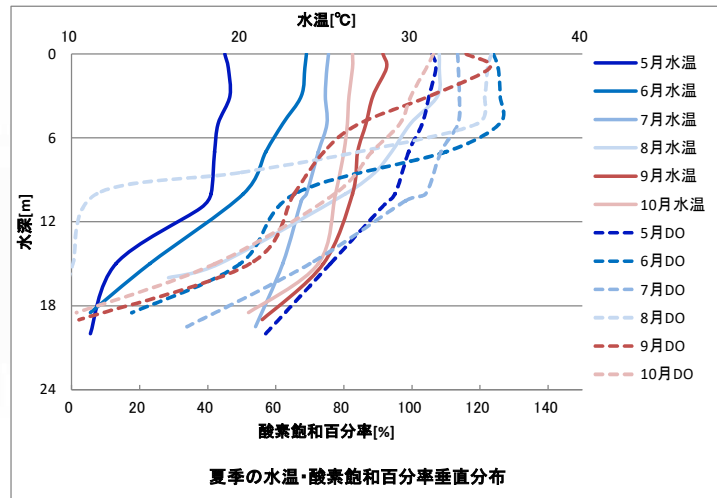
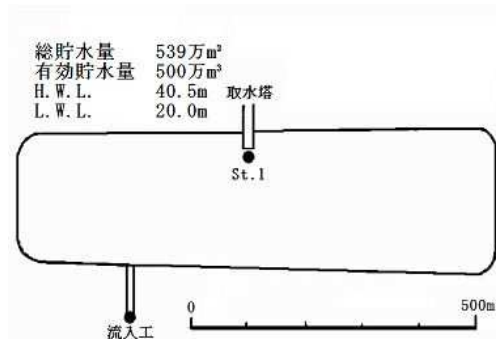
*は群体数または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池

	取水塔表層（ネットサンプル）											
	令和6年 4月8日	5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日	11月5日	12月9日	令和7年 1月14日	2月5日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*					ITT							
Oscillatoria sp.*			ITT		ITT						ITT	
Phormidium sp.*			ITT		ITT	ITT	ITT			ITT		
Anabaena sp.*												ITT
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■						ITT					ITT	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT		ITT						ITT			
A. italica(M.ita) ■					r						ITT	
A. distans(M.dis)			ITT		ITT							
Melosira varians			ITT									
M. sp.				+		ITT		c				
M. spp.		c	+				r		c	+	cc	c
Cyclotella spp.	ITT							ITT		ITT	ITT	
Rhizosolenia longiseta	ITT		r	+		ITT			c	ITT	ITT	ITT
Tabellaria fenestrata			ITT	ITT			ITT			ITT		
Meridion circulare							ITT					
Fragilaria crotonensis ■	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	c	ITT				ITT
F. sp.					r		c		ITT		ITT	
Asterionella formosa ■	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT		cc	cc	+
Synedra acus ■	ITT	ITT		ITT		ITT						
S. sp.					c							
Achnanthes spp.					c		ITT					
Cocconeis placentula									ITT			
Gyrosigma sp.					ITT							
Navicula spp.			+		ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT
Cymbella ventricosa						ITT						
C. sp.				ITT			ITT		ITT	ITT		
C. spp.					ITT							
Nitzschia acicularis											ITT	
N. spp.			ITT									
Surirella sp.								ITT	ITT		ITT	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Eudorina elegans*				ITT								
Sphaerocystis Schroeteri*	ITT	ITT		ITT	ITT		ITT	ITT		ITT		
Tetrasporales sp.	ITT					ITT					ITT	
Pediastrum duplex*				ITT	ITT		ITT		ITT			
P. simplex*						ITT						
P. sp.*								ITT				
Dictyosphaerium pulchellum*				ITT			ITT		ITT		ITT	
Coelastrum sp.*			ITT				ITT					
Selenastrum sp.*									ITT			
Ankistrodesmus falcatus			ITT			ITT			ITT	ITT		
Closteriopsis longissima	ITT							ITT		ITT		
Mougeotia sp.*				ITT	ITT		ITT			ITT		
Closterium aciculare									ITT			
Cosmarium sp.		ITT			ITT		ITT					
Staurastrum sp.		c	ITT		ITT		ITT					
S. spp.				ITT								
Spondylosium sp.*	ITT	ITT					ITT			ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE others						ITT	ITT		ITT			
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	ITT			ITT		ITT	ITT				ITT	ITT
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.		ITT	ITT	+			ITT	ITT	ITT		ITT	
Uroglena americana* ▲		ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	r	ITT	ITT
Synura sp.*		ITT		ITT				ITT			ITT	ITT
Dinobryon divergens	ITT		r	r				+	ITT		ITT	ITT
D. bavaricum										ITT		
D. sp.	cc											
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	+	r	+	ITT		ITT	ITT	ITT			ITT
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	+					ccc						
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.				ITT		ITT			ITT			
Didinium sp.										ITT		
Lionotus sp.									ITT	ITT		
Tintinnidium sp.	ITT							ITT	ITT			
Tintinnopsis cratera								ITT	ITT			
Epistylis sp.			ITT	ITT								
ROTATORIA(輪虫類)												
Philodina sp.					ITT							
Collotheca sp.								ITT				
Conochilus sp.				ITT	ITT							
Synchaeta sp.			ITT	ITT				ITT	ITT			
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT		ITT	ITT	
Ploesoma hudsoni		ITT										
Chromogaster ovalis									ITT			
Trichocerca longiseta						ITT		ITT	ITT		ITT	
Asplanchna sp.							ITT				ITT	
Lepadella oblonga					ITT							
Keratella cochlearis var. tecta	ITT											
K. cochlearis var. tecta f. micracantha	ITT				ITT							
K. cochlearis var. macracantha		ITT	ITT		ITT			ITT	ITT			
Kellicotia longispina			ITT									
CRUSTACEA(甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus									ITT			
Copepodite stage of Calanoida								ITT	ITT			
C. stage of Cyclopidae		ITT	ITT	ITT		ITT	ITT					
Diaphanosoma brachyurum											ITT	
Daphnia pulex										ITT		
Bosmina longirostris		ITT		ITT			ITT					ITT
LARVA(幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT	

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない ITT:非常に少ない ITT:稀れ
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池



		St.1表層											
		令和6年 4月8日	5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日	11月5日	12月9日	令和7年 1月14日	2月5日	3月3日
貯水率	%	100	100	95	100	83	98	100	100	94	84	83	75
採水水深	m												
天候前日		晴	曇のち雨	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		曇	雨	雨	雨	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴	雨
気温	℃	18.4	16.4	22.3	25.3	31.0	28.6	26.7	18.8	11.1	6.2	2.9	9.3
水温	℃	15.4	19.0	23.8	25.1	31.6	28.3	26.5	19.6	13.3	8.4	6.2	7.9
一般細菌	個/ml	6	150	26	30	4	12	83	22	15	8	8	7
大腸菌(MPN)	/100ml	<1	<1	<1	1.0	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	2.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.16	0.06	< 0.02	< 0.02	< 0.02	0.02	0.05	0.14	0.11	0.13	0.16	0.20
鉄及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	< 0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000003	0.000140	0.000005	0.000004	0.000002	0.000002	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000160	0.000035	0.000004	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.6	2.0	2.1	1.8	2.6	1.9	2.4	1.3	1.7	1.6	1.7	1.9
pH値		7.7	8.9	9.7	9.4	9.5	9.0	8.7	7.6	7.6	7.6	7.6	7.6
臭気		生ぐさ臭	藻臭	厨芥臭	生ぐさ臭	青草臭	藻臭	カビ臭	カビ臭	青草臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭
臭気強度(TON)		1			2			50	50				
色度	度	3.1	3.2	2.3	2.7	2.7	4.2	3.6	3.3	3.3	3.3	2.8	3.5
濁度	度	1.6	1.1	2.5	1.9	1.7	1.5	1.7	1.2	1.6	1.8	1.7	1.4
電気伝導度	mS/m	5.9	5.8	6.7	5.6	5.9	4.9	5.3	5.3	5.4	5.7	7.5	5.7
総アルカリ度	mg/l	16.5	16.0	16.5	16.0	18.0	16.0	18.0	18.5	18.5	17.5	19.0	17.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01
透明度	m	3.4	3.2	2.5	2.5	3.5	2.3	3.0	4.1	3.0	3.4	3.0	3.5
溶存酸素	mg/l	10.8	9.7	10.4	9.2	9.0	8.9	8.3	8.8	10.5	11.6	11.7	11.9
酸素飽和百分率	%	110	106	124	113	123	116	106	100	100	99	96	101
全窒素	mg/l	0.29	0.25	0.15	0.16	0.20	0.18	0.25	0.31	0.25	0.31	0.35	0.37
全窒素(溶存態)	mg/l	0.24	0.09	0.09	0.07	0.13	0.14	0.16	0.25	0.18	0.23	0.27	0.31
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.058	0.018	0.016	0.013	0.012	0.015	0.011	0.013	0.012	0.011	0.019	0.012
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.001	0.011	0.006	0.007	0.008	0.008	0.006	< 0.001	0.005	0.005	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	6.9	6.7	7.6	6.8	8.2	7.7	8.6	9.1	8.5	8.3	8.6	9.1
クロロフィルa	μg/l	4.9	11.1	22.1	34.0	8.1	6.1	12.0	11.9	16.6	10.5	7.0	6.8
生物総数	個/ml	647	277	3,253	357	43	36	509	299	621.5	208	194	193.5

万場調整池

		St.1中層					
		令和6年 5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日
採水水深	m	11.0	10.0	10.5	8.5	10.0	10.0
天候前日		曇のち雨	雨	雨	晴	晴	晴
天候当日		雨	晴	雨	晴	晴	晴
気温	℃	16.4	22.3	25.3	31.0	28.6	26.7
水温	℃	17.6	20.1	23.5	27.8	26.5	25.5
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.07	< 0.02	0.06	0.03	0.15	0.09
鉄及びその化合物	mg/l	0.02	0.01	0.02	0.02	0.05	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.003
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000001	0.000070
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000100
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.4	1.4	1.7	1.7	1.8
pH値		8.1	7.6	7.8	7.7	7.4	7.4
臭気		藻臭	厨芥臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭	カビ臭
臭気強度(TON)							50
色度	度	3.3	2.6	3.0	4.0	5.0	3.5
濁度	度	1.0	1.5	1.3	1.4	1.8	1.3
電気伝導度	mS/m	5.8	5.5	5.3	5.2	4.8	5.2
総アルカリ度	mg/l	16.5	16.0	16.5	18.0	16.5	19.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m						
溶存酸素	mg/l	8.5	5.9	8.2	3.8	5.2	6.2
酸素飽和百分率	%	91	66	98	49	65	77
全窒素	mg/l	0.22	0.10	0.11	0.21	0.27	0.28
全窒素(溶存態)	mg/l	0.13	0.06	0.11	0.14	0.26	0.18
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.007	0.006	0.012	0.014	0.012	0.010
全リン(溶存態)	mg/l	0.004	0.006	0.005	0.008	0.008	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	6.8	8.4	7.8	8.1	8.3	8.8
クロロフィルa	μg/l	5.5	9.9	6.8	6.6	3.3	9.8
生物総数	個/ml						

		St.1底層					
		令和6年 5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日
採水水深	m	20.0	18.5	19.5	16.5	19.0	18.5
天候前日		曇のち雨	雨	雨	晴	晴	晴
天候当日		雨	晴	雨	晴	晴	晴
気温	℃	16.4	22.3	25.3	31.0	28.6	26.7
水温	℃	11.1	11.1	20.8	15.7	21.2	20.4
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.18	0.12	< 0.02	< 0.02	0.02	0.12
鉄及びその化合物	mg/l	0.24	0.67	0.30	0.09	0.21	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.045	0.097	0.058	0.018	0.052	0.013
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000002	0.000001	< 0.000001	0.000003	0.000035
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000060
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	1.4	1.3	1.2	1.5	1.5
pH値		7.2	6.9	6.7	7.0	6.9	7.2
臭気		藻臭	腐敗臭	腐敗臭	硫化水素臭	腐敗臭	カビ臭
臭気強度(TON)			1	2	10	5	50
色度	度	3.9	3.8	5.0	3.5	6.5	3.8
濁度	度	2.5	4.8	1.7	1.1	3.7	1.4
電気伝導度	mS/m	5.6	5.6	6.2	5.6	5.9	5.2
総アルカリ度	mg/l	17.0	18.0	18.0	18.5	20.5	17.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.11	0.07	0.10	0.08	0.34	0.10
透明度	m						
溶存酸素	mg/l	6.1	1.9	3.0	< 0.1	0.2	0.1
酸素飽和百分率	%	57	18	34	< 1	2	1
全窒素	mg/l	0.54	0.49	0.23	0.23	0.56	0.40
全窒素(溶存態)	mg/l	0.37	0.29	0.05	0.17	0.50	0.31
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01
全リン	mg/l	0.013	0.015	0.010	0.009	0.026	0.015
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.008	0.006	0.005	0.016	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	6.4	7.9	7.0	7.9	8.4	8.9
クロロフィルa	μg/l	3.1	3.0	2.4	3.3	2.7	4.4
生物総数	個/ml						

万場調整池

	St.1表層											
	令和6年 4月8日	5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日	11月5日	12月9日	令和7年 1月14日	2月5日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*					1	4		2	3	0.5		
M. wessenbergii*								36				
M. sp.*								6			33	
M. spp.*							8					
Oscillatoria sp.*						2						
Phormidium sp.*			4		1				2			
P. spp.*							260					
Anabaena sp.*			1	4		1			172	82		7
A. spp.*							180	64				
Aphanizomenon sp.*							3	2	2		0.5	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■								64	296	6	3	1
A. italica(M.ita) ■		1						53	108		9	10
A. distans(M.dis)								8	8		6	
Melosira varians									4	1	10	8
M. sp.										58	45	
M. spp.												24.5
Cyclotella spp.	61	2	5		1			1	8	23	26	42.5
Fragilaria crotonensis ■	269	138	649	20	8						25	26
Asterionella formosa ■	250								6	7	3	
Synedra acus ■							9					
S. sp.			2	4	1		19	2				1
S. spp.									4			
Cocconeis placentula				1								
Pinnularia sp.			1								1	1
Navicula spp.		2			1						0.5	1
Gomphonema spp.												1
Cymbella sp.				1						0.5	0.5	
Nitzschia actinastroides		2	2,396									
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.						1						
Pandorina morum*						1						
Eudorina elegans*							3					
Elakatothrix gelatinosa*											3	
Sphaerocystis Schroeteri*	4	1	15	9						10	1.5	1
Tetrasporales sp.	16			12		3.5						
Dictyosphaerium pulchellum*									0.5			
Coelastrum sp.*					1							
Chodatella sp.					22							
Oocystis sp.*	1					1.5						
Kirchneriella sp.*						0.5	1					
Ankistrodesmus falcatus										3		12
Actinastrum hantzschii*		1		2								
Scenedesmus longispina*									0.5			
S. quadricauda*			1					1	1			
S. sp.*		1	4		3	1	2	2	1.5		0.5	
S. spp.*				18								
Mougeotia sp.*							1					
Cosmarium sp.					1			3				
Staurastrum sp.		1			1				0.5		0.5	
S. spp.							15	49				
Spondylosium sp.*	38						2			2	13	40
CHLOROPHYCEAE others				12		3						
XANTHOPHYCEAE(黄緑藻類)												
Ophiocytium sp.			2									
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.		12			1	10			2	10	8	17
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.									1	4	1.5	
Uroglena americana* ▲			1	3								
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.						0.5						
Glenodinium sp.						5						
Peridinium sp.	8	110	172	271	1	1.5	6	2	1.5	1	3	0.5
Ceratium hirundinella								1				
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Lepocinclis sp.						0.5					0.5	
Trachelomonas sp.								3				
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group		6										
TOTAL NUMBERS(/ml)	647	277	3,253	357	43	36	509	299	621.5	208	194	193.5

*は群体数または糸状体数

増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和6年 4月8日	5月13日	6月10日	7月1日	8月13日	9月4日	10月1日	11月5日	12月9日	令和7年 1月14日	2月5日	3月3日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Chroococcus sp.*		ITT										
Microcystis aeruginosa*					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
M. viridis*				ITT	ITT				ITT			
M. wessenbergii*			ITT	ITT	ITT		ITT		ITT	ITT		
M. sp.*				ITT								
M. spp.*							ITT		f			
Aphanocapsa sp.*											ITT	
Phormidium sp.*					ITT			ITT				
P. spp.*							ITT					
Anabaena macrospora* ●		ITT										
A. mucosa* ●					ITT							
A. sp.*			ITT	ITT	ITT					c	+	f
A. spp.*		ITT				ITT	cc	f				
Aphanizomenon sp.*				ITT		ITT	+			ITT		
BACILLARIOPHYCEAE(珧藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■				ITT			ITT	+	cc	IT	+	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)								ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
A. italica(M.ita) ■		ITT						c	f		+	
A. distans(M.dis)												ITT
Melosira varians	ITT									ITT	ITT	ITT
M. sp.		ITT								c	c	+
Cyclotella spp.										ITT		
Attheya zachariasii							ITT					
Fragilaria crotonensis ■	cc	cc	c	c	ITT			ITT	f	IT	IT	f
F. sp.			ITT						ITT	ITT	ITT	
Asterionella formosa ■	f	ITT							ITT	f	IT	f
Synedra acus ■				ITT						ITT	ITT	ITT
S. sp.					cc	ITT	IT	ITT			ITT	
S. spp.									ITT	ITT		
Navicula spp.	ITT	ITT										
Cymbella sp.		ITT							ITT	ITT		
C. spp.											ITT	
Bacillaria paradoxa				ITT								
Nitzschia actinastroides		ITT	cc									
Surirella sp.					ITT			ITT			ITT	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum*						+						
Eudorina elegans*				ITT		+	ITT	ITT				
Sphaerocystis Schroeteri*	IT		ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	ITT
Tetrasporales sp.	IT									ITT	ITT	ITT
Pediastrum duplex*					ITT	ITT			ITT			
Dictyosphaerium pulchellum*								ITT	ITT			
Oocystis sp.*						ITT						
Ulothrix sp.*	ITT											
Spirogyra sp.*							ITT					
Mougeotia sp.*			ITT		ITT		ITT					
Staurostrum sp.	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT				ITT	ITT	
S. spp.					ITT		f	+				
Spondylium sp.*	+		ITT				ITT			ITT	ITT	c
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.						f				ITT	ITT	ITT
CHRYSPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	ITT	ITT							ITT	IT	ITT	ITT
Uroglena americana* ▲			ITT	ITT						ITT		
Synura sp.*											ITT	ITT
Dinobryon sertularia												ITT
D. sp.												ITT
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	f	+	+	cc	c	c		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT			
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group											ITT	
RHIZOPODA(根足虫類)												
Arcella sp.								ITT				
Heliozoa sp.									ITT	ITT		
CILIATA(繊毛虫類)												
Didinium sp.										ITT		
Strombilidium sp.									ITT			
Tintinnidium sp.										ITT	ITT	
Tintinnopsis cratera										ITT		
Epistylis sp.				ITT					ITT	ITT		
NEMATODA(線虫類)												
Nematoda sp.			ITT									
ROTATORIA(輪虫類)												
Collotheca sp.											ITT	ITT
Conochilus sp.			ITT									
Conochiloides sp.									ITT			
Filinia longiseta							ITT				ITT	
Hexarthra mira					ITT		ITT	ITT				
Synchaeta sp.			ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
P. sp.							ITT					
Ploesoma truncatum		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT						
P. hudsoni					ITT							
Chromogaster ovalis					ITT							
Trichocerca longiseta			ITT	ITT					ITT	ITT	ITT	
T. cylindrica					ITT	ITT						
T. scipio	ITT											
T. sp.		ITT										
Asplanchna sp.				ITT	ITT							
Euchlanis dilatata		ITT										
Keratella cochlearis var. tecta				ITT	ITT							
K. cochlearis var. tecta f. micracantha					ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	
K. cochlearis var. macracantha												
K. valga							ITT					
CRUSTACEA(甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus					ITT				ITT	ITT	ITT	
Copepodite stage of Calanoida		ITT				ITT			ITT			
Mesocyclops leuckarti			ITT									
Cyclops vicinus	ITT											
Daphnia pulex	ITT	ITT			ITT							
D. longispina		ITT					ITT					
Bosmina longirostris	ITT						ITT	ITT			ITT	ITT
Chydorus sp.		ITT			ITT							
LARVA(幼生)												
Nauplius larva		ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT		ITT

cc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 IT:少ない ITT:非常に少ない ITTT:稀れ
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)